

本  
文

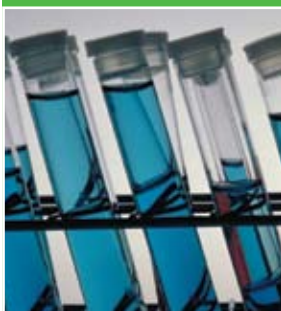
オーガニック化粧品とナチュラル＆ナチュラルオーガニック



それ本当に  
“ナチュラル”  
ですか？



認定オーガニック  
プロバイオティクス  
スーパーフードが  
未来をかえる

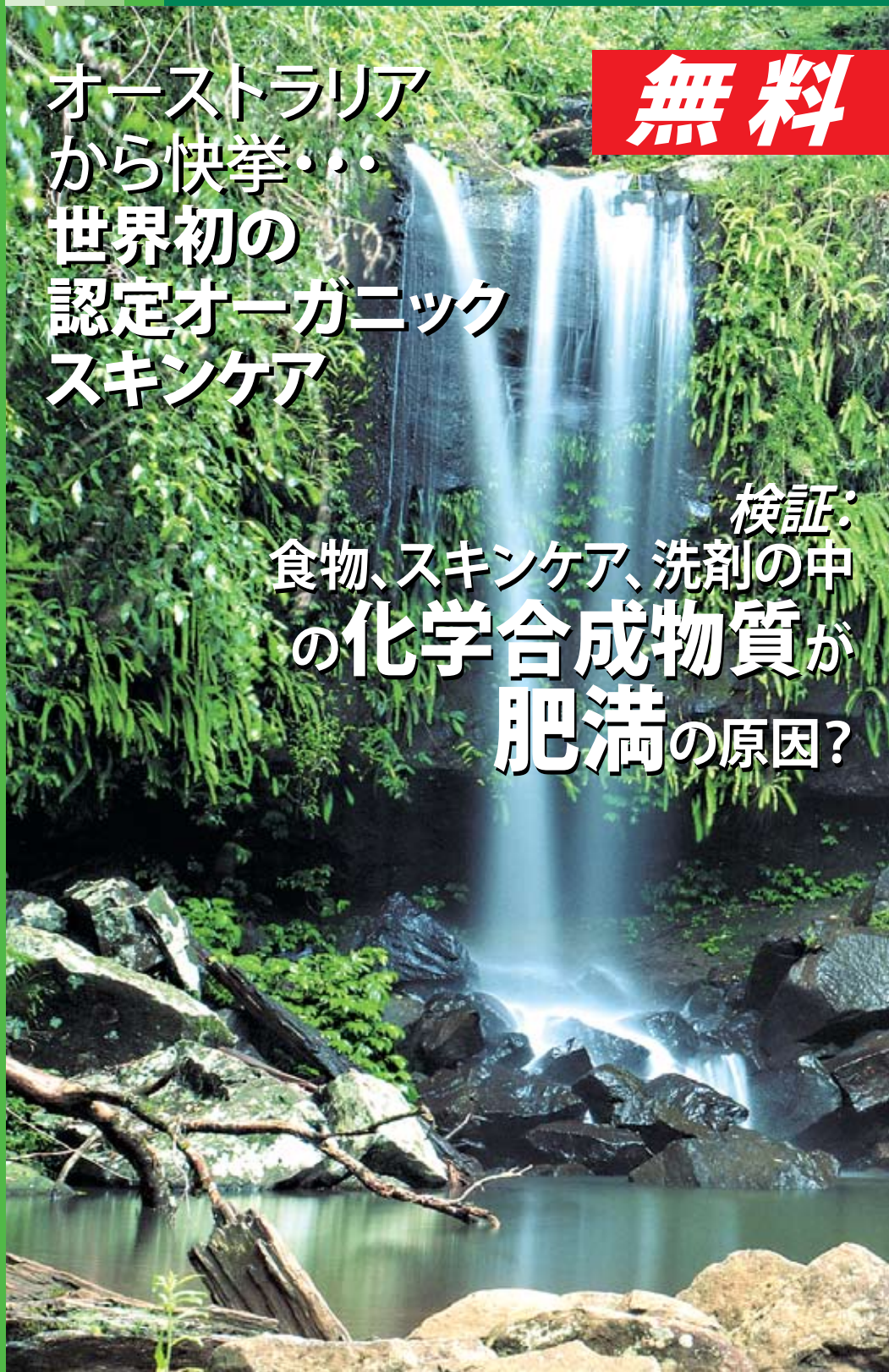


農業における原子  
農薬が原子灰と  
おなじくらい  
怖い理由

オーストラリア  
から快挙・・・  
世界初の  
認定オーガニック  
スキンケア

**無料**

検証：  
食物、スキンケア、洗剤の中  
の**化学合成物質**が  
**肥満**の原因？



miessence®  
certified organics

100%  
有効成分配合



革命的な  
バイオアクティブ  
低温抽出法

お肌が喜ぶのが実感できます



# 保証できる ロゴマークをさがして オーストラリア認定オーガニック



保証できる  
ロゴマークを探して

ナチュラルビューティーのための  
オーガニック化粧品  
— それ本当に  
“ナチュラル”ですか？

世界中でオーガニックへの動き  
— 消費者の動向から業界の  
変化まで

認定 オーガニック  
プロバイオティクス  
スーパーフードが  
未来をかえる

ブックレビュー  
検証：食物、スキンケア、洗剤  
の中の化学合成物質が肥満  
の原因？

農業における原子  
— 農薬が原子灰と  
おなじくらい怖い理由

注：オーガニック&ナチュラルリビング上で掲載されている  
記事の著作権はすべてオーガニック&ナチュラルエンター  
プライズグループ社または個々著者のに帰属しており、い  
かなる形においても、またはいかなる他の発行物上での無  
断転載は禁止されています。使用承諾書が必要な場合は以  
下のアドレスまで電子メールにてお問い合わせください。  
電子メールアドレス：admin@onegrp.com

#### 免責事項

ここに掲載されている情報は一般教養情報提供の目  
的をもつのみであり、知識を有する専門家による有  
効な健康管理アドバイスに代わるものではありません。  
いかなる病気や病弊の対処については医師また  
は医療専門家のアドバイスをもらうよう勧めします。  
Health Canada, FDA, Therapeutic Goods Administrationのい  
ずれも、ここに掲載されている報告について評価はして  
おりません。取り上げられている製品については、いかなる病  
癥をも診断、治療、治癒、防止することを意図したもので  
ありません。

オーストラリアのオーガニック食  
品、農業分野による主導のも  
と、世界中で食品と農業の革  
命が起ころうとしています。病気になってか  
ら対処する管理産業から、予防的な健康管  
理産業へと移行している傾向は、個人的な  
健康管理においても、または現在増加傾向  
をみせる食品・農業の分野においても同様  
にみられます。

1980年代から、オーストラリアでは、  
安全で無農薬有機栽培された健全な食  
品の製造と消費をめざすという共通の目  
的をもった、農業従事者、加工業者、消費  
者からなるグループによって、汚染がなく  
環境にやさしい食品と食物繊維の製造元  
としての、オーストラリアが持つ真のイメ  
ージと公正さが保持されてきています。  
このグループは、オーストラリアバイオロジ

アンディー・モンク博士  
オーストラリア  
バイオロジカル  
農業者協会  
CEO  
(最高経営責任者)



カル農業協会として認知されており、オー  
ガニック産業における最大規模の会員制グ  
ループを誇っています。略称BFAとして  
知られ、国内外において認識される、オー  
ガニック生産の基準確保に実績があります。  
BFAロゴのついた認定オーガニック製品の  
ラベルの真実性を監視する国際監査及び  
認定チームがあり、またオーガニック農法や  
製品に関する一般の理解を広めることを目  
的としたジャーナルや技術情報誌の出版活  
動も行っています。

これらの動きが促されてきた要素としては：


- ・ 消費者間におこる生活スタイルの変化と  
新しいより健康的で安全な食品への要求
- ・ 自然に由来しない食品・原材料を摂取す  
ることによる健康への危険性
- ・ 家畜業界におけるホルモン、ステロイド、  
抗生物質の使用への懸念
- ・ 食品への細菌混入の懸念
- ・ 一貫した良質な生産品の購入が可能で  
あるかという懸念

BFAは、これらに対してBFAの持つ  
目的を貫くことで対応しています。つまり、消  
費者が求めるものは農業従事者、加工業者  
が生産するものである — 合成物質や自然  
でない食品原材料を使用することなく、維持  
が可能であるよう生産された食品 — とい  
う実情を確実にするという目的です。

**AUSTRALIAN  
CERTIFIED  
ORGANIC**

WORLDWIDE RECOGNITION  
OF CERTIFICATION

united states 

japan 

international 

look us up: [www.bfa.com.au](http://www.bfa.com.au)  
email us: [info@bfa.com.au](mailto:info@bfa.com.au)  
call us: 07 4639 3299  
fax us: 07 4639 3755

your guarantee of organic integrity



## オーガニックとは？

オーガニック農法(無農薬有機農法)とは、農業と食品生産において、合成化学物質やその他の不自然な介入物に依存せずに行われる、環境のことを考慮した農法のことです。それ故、オーガニック食品は、伝統的な農業のやり方と現代的な技術の両者を利用したオーガニック農場にて生産されています。

害虫退治のために合成の農薬を使用するのではなく、様々な種類の作物を植えたり、輪作、自然で生物的な環境にやさしい薬の使用、自然のエコシステムの保護などによって、害虫による被害を防いでいるのです。つまり、健康の維持に疑問視される、人工的な農薬、除草剤、ホルモン剤、生育促進剤などの使用はまったく行われません。

自然で予防的な健康管理(病気になってから対処する管理に相対して)についての同様の論理は、オーガニック産業がオーガニック食品の生産において禁止しているGMO、遺伝子組み換え有機物質に対しても適用されます。すでに存在する様々な安全かつ認証済みの農法を取り入れることによって、オーガニック農家は天から与えられる自然の恵みをおまかせ受け入れることが大切であると信じています。

オーガニック製法で加工される食品やパーソナルケア製品は、自然で古来からある

原材料を主として、最小限の非農業生産の原材料が使用され、最小限の加工のみが認められているものです。そのため、合成化学物質、人工染料、人工着色料、人工調味料、その他の添加物の使用は認められていません。

## では認定とは？

認定プログラムは、オーガニックと名称されるものが、信用できるものであるということを確認するため、BFAによって1980年に開始されました。農業従事者、加工業者、その他生産チェーンに関わる人たちが、オーガニックコミュニティによって設けられた規定と規約を守っていることを確実にするため、独立した基準と、独立した監査チームが必要とされました。

オーストラリアには「オーガニック」という言葉に対しての国内の規定がなく、今後も数年間は状況が変わらないであろうという見解のもと、オーガニックであることを確認するためには、独立機関によって認定され、国内外のオーガニック生産の基準を満たしていることを保証するBFAのようなオーガニック認定機関のロゴの表示を頼りにする方法が使用されています。

認定済でなく、ロゴの表示がみられない場合は、その生産物がオーガニックであるかどうかを保証する術はないのです。

認定には2つのレベルまたはカテゴリーがあります：

“オーガニック”と名をうつ認定証の表示が許可されるまでには、農家は3年以上のオーガニック管理農法を施していなければなりません。オーガニックへの移行中であることを認証する“オーガニックへ移行中”という認定証もあり、12ヶ月以上のオーガニック農法施行後、規定の3年間に満ちるまで使用できます。どちらにしても、いずれかのラベル表示がある食品はオーガニック農法によって生産されたものであるということが保証されます。

## 誰が管理をしているのでしょうか

BFAはその認定部門を通して、AQIS(オーストラリア検疫サービス)やIFORM(国際オーガニック農業動向連合)、その他海外政府などといった機関によって、国内外において厳しく検査がなされます。オーガニック農法・製法には、代行基準や中途半端な基準はありません。

BFAはその会員によって所有される非営利の団体であるゆえ、オーガニックコミュニティの真の関心が維持され是認されるのを確認できます。

では、どうして認定オーガニック生産品を購入するのでしょうか？

認定オーガニック生産品を購入することによって、私たちの国家、働き者で思慮深い農家の人々の将来に投資していることになるのです。見逃すわけにはいかない未来です。私たちには違いをつくる力があります。持続的農業の未来をサポートするために毎日ひとつできること — それが、認定オーガニック製品を購入することなのです。

もちろんオーガニック製品がもたらす健康への効果も詳しく説明されています。この業界が現在の速度で成長しているのも不思議ではありません。世界の人々は、長い間見逃していたものが何だったのかという認識にめざめはじめたのです。



# ナチュラルビューティーの ためのオーガニック化粧品

それ本当に  
“ナチュラル”  
ですか？

**環**境中の毒素に関して関心を払う人が多くなるにつれ、より多くの化粧品メーカーが「自然派」、「オーガニック」の流行に乗っているようです。けれど、ラベルに書かれた「天然」、「オーガニック」という言葉は実際何を意味しているのでしょうか？私たちが購入している製品が、天然、オーガニック製品であるという確証はどこにあるのでしょうか？合成化学物質に代わる天然由来の代替品とは？天然のほうが私たちににとって本当にいいものなの？



研究開発取締役 ナレル・チェネリー

私たちの皮膚は身体の中で最も大きな除去機能をもつ器官であり、相互的に働く膜皮です。毒素は発汗によって除去され、皮膚を通して体循環へと吸収される他、体毛の卵胞と脂肪腺（汗腺ではない）から吸収されます。皮膚2.5 cm 平方あたり、65の体毛、100の脂肪腺、650の汗腺が存在します。

化粧品メーカーは、取り扱う製品が肌に浸透する機能があるというような売り文句を使うべきでないと言われています。もし、そのような文句が使用されている場合は、その製品は「薬品」として分類され、もっと厳しい規定によって管理されます。これには良悪があり、良い面は、肌がなにかすばらしい成分によって栄養を補給されるということ、悪い面は、化粧品メーカーが経口摂取の認められていない成分を使用している場合、皮膚を通してその成分が私たちの体内に吸収される可能性があるという点。

## “天然”、“オーガニック”とパッケージに書かれた文字の本当の意味は？

化粧品業界ほど、「ナチュラル」や「オーガニック」といった言葉がむやみに乱用される業界はありません。

「天然」という言葉を目にしたときに私た

ちがまず思うのは、おそらく「自然に存在し、形成され、人工的でない」ということでしょう。多くのラベル表示は、合成化学薬品名が羅列され、中には「・・・自然の物質」由来」という文字も見られます。これは消費者を混乱させるもと。ココミドDEA、ヒドロキシスルタイン酸ナトリウムといった化学成分が「パームオイル由来」などと書かれていると、一般の人はこれらの合成化学成分が天然のものだと思ってしまうはず。実際自然成分を使用している製品ももちろんあるでしょうが、結局、化学処理を施されたものは、もはや天然とも純粋ともいえず、何から抽出されるかはあまり意味のない議論となります。

たとえば、ココミドDEA（シャンプーなどに起泡剤として使用される）の製造には、パームオイルに発ガン性物質として知られるジエタノールアミン-DEAの添加が必要となります。するともはや天然どころか、安全性までもが疑問視されるようになります。

「オーガニック」という言葉を見たとき、私たちはたいてい「合成化学物質を使用せずに栽培された」という意味として捉えるでしょう。これは、多くの化粧品メーカーが意図するところの、「オーガニック」と書かれたラベルが一般消費者に与えるイメージと一致するものです。

化粧品メーカーの中には、「オーガニック」を化学的定義（炭素原子を含む化合物を意味する）として不道に使用するものもあるようです。炭素は全ての生物に存在するので、オーガニックをこの種の定義にあてはめると、石油化学製品の防腐剤であるメチルパラベンもオーガニックとなってしまいます。なぜなら、何千年にもわたって腐った木の葉から形成された原油が、この防腐剤の原料として使われているからです。

製品成分として「オーガニック」ハーブを使用と銘打つメーカーが増えています。その他の成分についてはどうなのでしょう。安全性は？ラベル表示に使用される「オーガニック」という用語の使用規制をする機関があるのでは？答えは、ノー。そのような権力をもつ機関は存在しないのが実情なのです。

しかし、「認定オーガニック」という用語については、多くの国際機関によって管理されています。オーストラリアでは、オーストラリアオーガニック認定機関（ACO）が最大規模の団体として知られます。

ラベル表示に認定機関のロゴマークがあるかどうかを見分けるのが、全使用成分が信頼できるオーガニック成分を使用していることを保証する唯一の方法。それ以外は、オーガニックと書かれていてもそれを立証するすべがないので意味がありません。以下、国際的に認められた認証機関のロゴマークの例です。:



## 本当に“天然”で“オーガニック”であるかを見極めるには？

幸運にも、化粧品において誇大広告か真実かを見極めるのはいたって簡単です。ラベルに表示された成分表をみればよいのです。全てのスキンケア製品は、使用されている配分の多い順に成分名をラベルに記載することが義務付けられています。一目でわかりやすい方法は、成分表をおおまかに3段にわけて見る方法で、上段に入っている成分は製品中90～95%、中段が5～8%、下段が1～3%の割合で使用されているとみてよいでしょう。

以下、有名“天然”スキンケア化粧品メーカーから販売されている“天然”“オーガニック”全身用乳液の成分表です。

### アプリコットクリーム

以下の天然またはオーガニック成分を含む

1. 水(脱イオン水)
2. パルミチン酸イソプロピル(パーム油由来)
3. アプリコット核油
4. カプリル酸ビスジグリセリル/カプリン酸/イソステアリン酸/ステアリン酸/アジピン酸ヒドロキシステアリン酸(植物トリグリセリド)
5. ステアリン酸グリセリル S E (植物由来)
6. カプリル/カプリン酸トリグリセリド(グリセリン由来皮膚軟化剤)
7. セタレスー12(オーガニック乳化剤)
8. トコフェロールオイル(ビタミンE)
9. カモミールエキス
10. セージエキス
11. リンデンエキス(ライム花エキス)
12. パームミントエキス
13. シアバター(カリテ)
14. 小麦胚芽油
15. キャロットオイル
16. セタノール(オーガニック乳化補助剤)
17. 水酸化ナトリウム(pH調整剤)
18. ソルビン酸(オーガニック化合物)
19. 酢酸トコフェロール(ビタミンE由来)
20. メチルパラベン(オーガニック化合物)
21. プロピルパラベン(オーガニック化合物)
22. イミダゾリジニル尿素(オーガニック化合物)
23. 香料
24. FD&C黄色5番、D&C赤33番  
内容:アプリコットオイル(2.5%)

一番最後に表記されている「内容:アプリコットオイル(2.5%)」についてみてみましょう。アプリコットオイルは成分表の第3番目にあたります。スキンケアメーカーは含有量の多い順に成分表に表示しなければならぬのだから、この場合アプリコットオイル以下に表示されている成分についてはすべて全体の2.5%以下の含有量になります。

つまり、この製品の約90%は水とパルミチン酸イソプロピルから成るのです。パルミチン酸イソプロピルとは、イソプロパノール、合成アルコール、パームオイルから抽出される脂肪酸のパルミチン酸から由来しています。ウサギを使った実験では、皮膚のかぶれや皮膚炎を起こす可能性があることが認められ、毛穴をふさぐ作用(にきびの原因となる)があるとされています。

7番の成分は合成乳化剤で、発ガン性のある酸化エチレン、ジオキサンが危険なレベルに含まれている可能性有。

8～15番の成分は、ごく少量使用されている天然成分で、原料の栽培には殺虫剤や除草剤が使われている可能性もあります。

16番は、天然または合成の成分で、接触性皮膚炎を起こすことが認められています。

17番は、別名苛性ソーダとして知られ、強いアルカリ性、腐食性を示します。

18番のソルビン酸は、かつてはセイヨウナナカマドの実から抽出されていましたが、現在では化学的に合成される毒性をもつ防腐剤となっています。

19番は、合成のビタミンE。

20～22番は、毒性とアレルギー性をもつ防腐剤。

23番は合成物質であると思われ、胎児に影響を及ぼすとされるフタル酸を含んでいる可能性があります。

24番は合成色素で、発ガン性を含む可能性があります。

では次に、認定オーガニック製品の成分表をみてみましょう。次にあげるのは認定オーガニック全身用乳液の成分表です。

### 認定オーガニックボディーインテンシブ

1. オーガニックアロエベラ
2. オーガニック紅花オイル
3. 精製水
4. オーガニックアボカドオイル
5. オーガニックシアバター
6. 遺伝子組み換えでないレシチン
7. オーガニックサトウキビエタノール
8. D-パンテノール(プロビタミンB5)
9. オーガニックオリーブ抽出液
10. オーガニックグレープフルーツ種子抽出物
11. 天然樹脂
12. オーガニックバニラ抽出物

1番は皮膚の再生機能を高める治癒効果のあるオーガニックアロエベラ植物より抽出。

2番はオーガニック紅花種子より熱を加えずに搾られたオイルで、皮膚を軟化する作用があります。

3番は精製された水。

4番はオーガニックアボカドより熱を加えずに搾られたオイルで、乾燥肌に特によいとされます。

5番はオーガニックシアナッツ豆より抽出され、妊娠腺の予防に効果的で、天然の紫外線予防成分を含みます。

6番は遺伝子組み換えでない大豆油より抽出され、健康な肌を保つための天然の保湿効果があります。

7番はオーガニックサトウキビより抽出され、オイル、バター、アロエを混合し乳化するのを助けます。

8番はビタミンB5の前駆体で、治癒効果と保湿効果があります。

9番はオリーブ液より抽出され、紫外線によるダメージから肌を守る天然の抗酸化機能を持っています。

10番はグレープフルーツ種子より抽出され、天然の抗菌機能があります。

11番は皮膚を柔らかくし、製品にとろみをつける天然樹脂。

12番はオーガニックのバニラのさやから抽出され、芳しく甘い香りがします。

## 合成化学製品に代わる天然の成分とは？

合成・天然いずれのスキンケア製品にも、以下の分類中の成分が何らかの組み合わせで含まれています。

### エモリエント(軟化剤)

エモリエントは皮膚の乾燥を防ぎ保護する機能と、保護膜として治癒作用を促すという2つの機能を備えています。水分が最高のエモリエントなのですが、すぐに蒸発してしますので効果的ではありません。そこで、乳剤とよばれるエモリエントオイルによって皮膚に吸収されます。

合成エモリエントは閉塞性があり、皮膚が覆われて呼吸ができなくなってしまう(フードラップをかけられたような状態)ことがあり、皮膚に炎症をおこす原因となることも。

いくつかの合成エモリエントの中には、肝臓やリンパ腺の中に累積するものもあり、生物分解性がなく、環境に悪影響を及ぼす原因となります。

天然エモリエントは実際皮膚に栄養を与えます。皮膚が本来持つ酵素によって新陳代謝され、吸収されます。また、生物分解性を持ち、食用しても害はありません。

#### 合成エモリエントの例

PEG化合物(PEG-45アーモンドグリセリドなど):毒性があるジオキサンが副産物として含まれている可能性がある。

合成アルコール(ベンジル、ブチル、セテアリル、セチル、グリセリル、イソプロピル、ミリスチル、プロピル、プロピレン、ステアリル、といった表示を含むものすべて):アレルギー反応、皮膚炎を引き起こすことがある。

炭化水素類(ミネラルオイル、ワセリン、パラフィンなど):発ガン性、突然変異性のある多環芳香族炭化水素(PAHs)を含み、化学作用で起こるにきびの原因になることがある。  
シリコンオイル(ジメチコン、シクロメチコン、コポリオールなど):フードラップのように皮膚をふさぎ、実験用動物に塗布した場合腫瘍の原因となったとされる。(製造メーカーより提供されている安全のしおりからの情報抜粋)

#### 天然エモリエントの例

植物オイル(ホホバ、アボカド、ローズヒップなど)

シアバター、ココアバター、ホホババター

## 保湿剤

ほとんどのクリームのものである皮膚の潤いを保つこと。多くの従来のクリームは、潤いの蒸発を防ぐため、肌の呼吸を妨げる膜を形成してしまうのです。

天然の保湿剤であるグリセリンも、空気中や周辺の細胞組織から水分を吸収しているにすぎません。空気中の湿度が十分ならば皮膚に潤いを保つのですが、乾燥した気候では、逆に皮膚から水分を奪い取ってしまうのです。

コラーゲン、エラスチン、ケラチンなどは、保湿剤として人気です。皮膚との相性がよく保護膜を作りますが、多くは動物由来、「動物実験を行っていない」とはいえません。スキンメーカーの中には、特別な動物性たんぱく質で衰えた肌細胞を若返らせることができると消費者に信じこませようとする会社もありますが、これはとてもナンセンスな話です。分子の大きさは、分割されても(加水分解されても)皮膚に浸透するにはあまりにも大きすぎるし、もし浸透したとしても、異物として即座に拒否され免疫システムに攻撃されてしまうでしょう。

レシチン由来の天然リン脂質は、保湿剤として大変優れています。リン脂質の重要な利点は、吸湿性がある(周りの空気中から水分を吸収)ので、水分補給が必要になると水分を保持することができます。

よって、リン脂質は閉塞性(水分の蒸発を防ぐために膜を張って通常の細胞の機能を妨げる状態)にならず、皮膚の水分レベルを上げることができます。

近年の研究で、スキンケアにおいて局所的に使用されたリン脂質の効果が実証されました。環境による影響(太陽、風、空気汚染など)、ほとんどの皮膚洗浄製品に含まれる洗浄剤や溶剤は、皮膚の表面から天然のリン脂質成分を奪うということがわかっています。

この損失が、ガサガサ感や、顕微鏡で認められる小孔を生み出すのです。重要なのは、皮膚の一番外側の表面は新陳代謝されないで、この層に存在するリン脂質は自然の細胞の機能によって再生されないということです。つまり保護膜としての機能しかないのです。

驚くことに、局所的に使用された植物由

来のリン脂質が、細菌や有害な合成化学物質などから肌を守る、皮膚のバリア機能を復元するということが、この研究によって実証されました。

#### 合成保湿剤の例

プロピレングリコール:炎症、接触性湿疹を引き起こす。

エチレン/ジエチレングリコール:炎症、接触性湿疹を引き起こす。

PEG化合物(ポリエチレングリコールなど):毒性があるジオキサンが副産物として含まれている可能性がある。

エーテルと酸素を加えた界面活性剤(ラウリルとつくもの):毒性があるジオキサンが副産物として含まれている可能性がある。

合成アルコール(ヤシ脂肪酸グリセリル、ヒドロキシステアリン酸、ミリスチン酸、オレイン酸など):アレルギー反応、皮膚炎を引き起こすことがある。

#### 天然保湿剤の例

レシチン

パンテノール(ビタミンB5のプロビタミン)グリセリン

## 乳化剤

乳化剤は、本来なら混じり合わない2つの成分を混ぜ合わせ均一な状態にする働きをします。乳化作用というのは、実際の物質(ワックスなど)の場合もあれば、使用前によく振るなどして物理的に起こすこともできます。合成乳化剤はたいてい石油/炭化水素由来のアレルゲンとなる可能性もあります。天然乳化剤は様々なナッツ、実、葉などから抽出されます。

#### 合成乳化剤の例

アルコキシ酸アミド(TEA, DEA, MEA, MIPA化合物など):ニトロソ化し、発ガン性のあるニトロソアミンを生み出す可能性がある。

PEG化合物:毒性があるジオキサンが副産物として含まれている可能性がある。

ステアリン酸ソルビタン、ラウリン酸、パルミテート、オレイン酸など

オゾケライワックス、セレスンワックス、シリコンワックス、モンタンワックス

ステアリン酸イソピロピール、ラウリン酸、パルミテート、オレイン酸など

#### 天然乳化剤の例

植物ワックス(カンデリア、カルナバ、ホホバ、米ぬかなど)

キサンタン多糖類

マルメロ種子

## 界面活性剤

界面活性剤とは、境界面の性質を変え水と油を混じり合わせることができる物質で、油を溶解して汚れを浮遊状態に保ち、水で洗い流すことを可能にします。皮膚洗剤、シャンプーなどに使用されています。

エーテルと酸素を加えた界面活性剤(化学反応中エチレンまたはプロピレン酸化物を利用するもの)の深刻な問題は、発ガン性のあるジオキサンが混合する可能性があるということです。

これらの界面活性剤は語尾に-eth(例: laureth)がついたり、P E G (ポリエチレングリコール)、P P G (ポリプロピレングリコール)を伴う成分名として表示されています。

別の界面活性剤の危険性としては、アミドがあります。これらは次のような用語が含まれた成分です。T E A (トリエタノールアミン)、D E A (ジエタノールアミン)、M E A (モノエタノールアミン)。T E A、D E A、M E A を含む全ての化合物は、他の合成化学物質に反応してニトロソ化し発ガン性のあるニトロソアミンを生み出す可能性があります。ある研究では、トリエタノールアミン(TEA)を含む製品の40%以上が、この強力な発ガン性物質で汚染されているということがわかりました。

天然のサポニン(気泡剤)は、天然の油分を取り除くことなく、髪と地肌を優しく洗浄するので、シャンプーに使用することによりよい成分であるといえるでしょう。

### 合成界面活性剤の例

ラウリル酸/ラウレス酸ナトリウム、ラウリル酸/ラウレス酸アンモニウム

硫酸

ヤシ油脂脂肪酸メチルタウリンナトリウム

ラウロイルナトリウムまたはヤシ油脂脂肪酸サルコシネイト

ココミドプロピルベタイン

T E A (トリエタノールアミン)化合物

D E A (ジエタノールアミン)化合物

M E A (モノエタノールアミン)化合物

P E G (ポリエチレングリコール)化合物

Quaternium (クオタニウム) 7、15、31、60など

ラウリルサルコシン、ココイルサルコシン

オレイン酸ジナトリウムまたはスルホコハク酸ジオクチル

など

### 天然界面活性剤の例

カスチル石けん

ユッカ抽出物

ソープワート(サボウソウ)

キラヤ樹皮抽出物

## 防腐剤

腐敗することは自然な現象で、防腐剤の使用いかんに関わらず起こります。スキンケア製品は永久に使用できないし、されるべきでもありません。食物と同様、すべての天然スキンケア製品は、いつかは悪くなり腐敗するのです。合成保存料は、安全面ではなく、その効果のみが動物実験によって実証されているだけです。合成保存料が通常多く使われるのは、天然の防腐剤よりかなり低価格で、効用期間が長いからです。天然防腐剤は冷蔵庫で保管することで、有効期限を延長させることが可能です。

### 合成保存料の例

イミダゾリディニール尿素(Germall 115)とディアゾリディニール尿素(Germall II): 接触皮膚炎を引起す。Germall 115は10°Cでホルムアルデヒドを放つ。

DMDM ヒダントイン: 毒性が高く、接触かぶれを引き起すホルムアルデヒド含む。シャンプーやデオドラントに使用される。

メチルパラベン・プロペルパラベン・ブチルパラベン・エチルパラベン: 毒性があり、アレルギー反応や皮膚の発疹を引起す。ほとんどの製品に使用される。

2-ブromo-2-ニトロ-プロペン-1, 3-ジオール(別名プロノボル): 毒性があり、アレルギー性の接触皮膚炎を引起す。フェースクリーム、シャンプー、マスカラ、バスオイルなどに使用される。

塩化ベンザルコニウム: 毒性が高く、皮膚に炎症をおこす主要因となる。シャンプー、リンス、デオドラントに使用される。

Quaternium (クオタニウム) 15: 毒性があり、アレルギー反応や皮膚の発疹を引起す。

クロロメチルイソチアゾリノン・イソチアゾリノン: 接触皮膚炎を引起す。

メチルイソチアゾリノン、メチルクロイソチアゾリノン: アレルギー反応を引起す。

ブチル化ヒドロキシトルエン(BHT)、ブチルヒドロキシアニソール(BHA): 両者ともアレルギー性の接触皮膚炎を引起す。

B H T は発ガン性がある。

### 天然防腐剤の例

ティーツリーエッセンシャルオイル

タイムエッセンシャルオイル

グレープフルーツ種子抽出物

ビターオレンジ抽出物

## “天然”って本当にいい選択?

本当に安全な合成化学物質が存在すると思っている方もいるようです。

合成化学物質の使用を歴史的に見てみると、私達の問題を解決する「新しい」答えとして彗星のごとく登場し、その後悪影響が起ってから使用が禁止されたり回収されるというパターンが見えてきます。農作物につく害虫を退治するためのDDTの“ミラクル”を覚えていませんか?

より新しく、より良く、より安全な合成化学物質を追求するのは、馬鹿げていると思います。自然は今までもそしてこれからも私たちが必要なものをすべて与えてくれるはずなのです。

あらゆる合成化学物質の使用を避け、本当に天然でオーガニックの製品を求めることによって、自分自身の健康のために前向きな一歩を踏み出すだけでなく、環境を考慮した健全な姿勢をサポートすることになるのです。



**世界初  
オーガニック  
化粧品**

ファンデーション  
ブラッシャー  
リップクリーム  
パウダー





合成化学物質を  
**一切** 含みません

# 世界でみられるオーガニックへの動き

## 一般消費者の動向から主要産業の動きまで

**現**在の成長率が維持されるならば、2020年までに、世界の農業の基本がオーガニックになる事は充分に考えられます。それがどのように可能かを理解するには、社会でおこっている一時的流行とトレンドの二つの現象を理解する必要がありますでしょう。

### 一時的流行とは？

短い期間の間に、ものすごい熱意でいっぱいになっている思い：(一時的)熱狂。

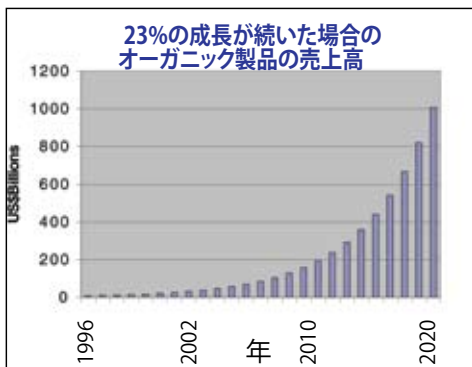
一時の流行は次々に現れては消えて行きます。一時的流行は、誇大宣伝に刺激され、短期間に多くの売上を生みます。

一般的に上から下へ組織化された動きで、たいてい、社会の現在の考え方に合った精巧な販売作戦が始まります。例えば、「即成功」をうたった新式の体重減少機械は、最初は価値のある物とされ、多くの人々が購入するでしょう。しかし短期間使用された後片付けられて忘れられてしまうのはよくあることです。

### トレンドとは？

トレンドとはは何か突き進むとすると一般的な傾向のことをいいます。

トレンドは、最終的には普通の事となり



ます。トレンドとは売買が繰り返されることによって駆り立てられる草の根の動きです。良い例として、1970年ごろに始まった「自然なもの」への動きがあります。当時、「自然の」という語は、製品のパッケージ上であまり使われていませんでした。それから、数社が消費者の要望に応じてその言葉を使用し始めました。この「自然」製品の売上高の増加に伴い、大手企業は自社の「自然」製品を生み出すようになったのです。30年経った現在、私たちは自分自身に問いかけます。「自然でないという事はいったい何なのだろう？」

オーガニック農法への動きは農業の産業化と同時期に始まりました。そしてレイチェルカーソンの著書、「サイレント・スプリング」のような本の発行(農薬の有害な生物濃縮性の影響をあらわにした。)にともなって、50年代および60年代にかけて発展しました。70年代には、オーガニック市場の発展は、健康や栄養に対する消費者の関心や自然環境保護の重要性への認識の高まりによって刺激を受けました。最近では、牛海綿状脳症(BSEまたは狂牛病)の発生や、遺伝子組換え作物(GMOs)の論争のような出来事によって健康に良い食品を求め動きがますます活発になり、オーガニック運動にとっても非常に大きな推進力となりました。

オーガニック製品・生産物の世界の商業取引市場は、アメリカ合衆国、欧州連合と日本によって占められています。最近の市場調査によると、消費者の需要はこれらの主要な市場で急速に伸びていると示されています。2005年までに、世界におけるオーガニック製品の売上高は、全食品の売り上げの5%~10%に到達されていると予想されます。

### アメリカ合衆国

アメリカ合衆国のオーガニック製品の消費者売上高は、2000年に56億ドルに達しました(1999年から19%の上昇)。売上高は2001年には94億ドルに達し、2004年には200億ドルを上回ります。

### ヨーロッパ

ヨーロッパ7カ国における研究で、オーガニック製品の消費が5年ごとにほぼ2倍になっていることがわかりました。2000年には、英国の2,900万人(人口のほぼ半分にあたる)の人々がオーガニック食品を食べたことがあると答えています。

最近では、ヨーロッパで約1億4,200万人の人々がオーガニック食品を消費しています。このことは、長年「代替品」として少数派にのみ支持されていたオーガニック食品が、ここにきて主流になってきたことを示しています。2000年にオーガニック製品の売上高は6億500万ポンドに達し、2003年末までには10億ポンドに到達する見込みのある英国は、これからもオーガニック製品の重要な市場となっていくでしょう。2006年までには、ヨーロッパの消費者の58%がオーガニック製品を購入していると予想されています。

### 日本

日本人は、世界でオーガニック製品一人当りの消費が最も大きいというデータがあります。

日本は1998年の国家市場価値が15億ドルあり、2002年には32億ドルにまで成長しました。日本におけるオーガニック生産物の大多数は、地元の協同組合を通じて配給されています。

「自然なもの」現象が過去に起こったように、次の20年間にわたって「オーガニック」産業も累積的な成長が予測され、オーガニック動向がこれからの世界の商業で大きな役割を演ずることは明らかでしょう。

市場	2002年一般消費売上高	現在の成長率
アメリカ	USD94億ドル	21%
ヨーロッパ	USD92億ドル	22% (イギリス: 2001年に40%伸、USD8億ドルに成長)
オセアニア*	USD90億ドル	21% (日本: 2001年に21%伸、USD32億ドルに成長)

\* 東南アジア、日本、台湾、オーストラリア、ニュージーランドを含む

# 化粧品における毒素使用の規則について



**食**品医薬品局(FDA)のハンドブックは、アメリカにおいて食品と化粧品やスキンケア製品を含めた薬品の製造に関する規制と品質基準の「バイブル」です。また、オーストラリアにおいても規制の基となっています。

以下にあげるのは、化粧品とスキンケア製品において有害となることがわかっている成分の使用について書かれているFDAのハンドブックから抜粋されたものです。

**化粧品と香料においては、ほとんどのどの成分も使用が認められています…。**

“化粧品メーカーは、色素添加物および数種の禁止されている成分を例外とし、各自の責任において、本質的にどんな原料も化粧品原料として使用ができ、製品の販売のための認可は必要とされない。”

そして…

“法律や規則によって禁止されていないが、香水製品メーカーは、脱色、刺激、神経毒、光毒症、アレルギー反応の原因となりうる特定の成分について、それらを使用しないこと、又は、使用量を極力制限することについて任意で同意するものとする。”

## 化粧品における水銀…

“化粧品の成分としての水銀合成物の使用は目のまわりに使用する化粧品に限られており、金属(約100ppmあるいは0.01%の酢酸フェニル水銀)として換算された水銀量が65ppmを超えない濃度に限られる。また、他のいかなる効果的で安全な防腐剤の使用はできない。

水銀合成物は、局部的に使用されると皮膚を通して容易に吸収され、体に蓄積される傾向がある。またアレルギー反応、皮膚の炎症、又は、神経毒性症状を引き起こす可能性がある。”

## 発ガン性物質として知られているニトロソアミンは…

“成分にアミン、又は、アミノ誘導体を含んでいる化粧品、特にジエタノールアミン、トリエタノールアミンを含む化粧品は、もし、2-ブromo-2-ニトロプロパン-1,3-ジオール(ブロンポール、オニキサイド500)、5-ブromo-5-ニトロ-1,3-ジオキサン(Bronidox C)、又は、トリス(ヒドロキシメチル)ニトロメタン(トリスナイトロ)などニトロソ化する成分が含有している場合や、亜硝酸塩のようなニトロソ化反応を誘発する物質が混入して

いる場合には、ニトロソアミンが生成されることがある。

アミンとそれらの誘導体は、クリーム、乳液、シャンプー、ヘアコンディショナーの大部分に含まれている。ニトロソ化は製造および製品保管の過程で起こりうる。

…動物実験でニトロソアミンに発ガン性があることが確定されている。…1999年から1992年にわたって行われた化粧品の調査で、サンプルの65%にNDELA(ニトロソアミン)が3ppmのレベルまで含まれていたことがわかった。”

## ジオキサンはまた…

“接頭辞や音節に「PEG」「ポリエチレン」「ポリエチレングリコール」「ポリオキシエチレン」「-eth-」「oxynol-」が含まれる語が成分として含まれている洗剤、起泡剤、乳化剤と特定の溶媒など、エトキシ化界面活性剤を含んでいる化粧品は、1,4ジオキサンが混入している可能性がある。それは、原料コストの大幅な増加をしなくても、重合作用の最終過程で真空除去することによってエトキシ化化合物から除去することが可能である。国立癌研究所で行われた齧歯研究(マウスの実験)で、1,4ジオキサンは肝臓と鼻甲介骨のガンを引き起こすことがわかった。また皮膚塗布の研究では全身性ガンを引き起こすことが認められた。皮膚吸収研究では、ジオキサンは様々な賦形薬から容易に動物と人の皮膚を透過することが証明されている。しかし、賦形薬で皮膚につけるジオキサンの大部分は蒸発し、ほとんど皮膚には吸収されないということも示されている。

1987年にエトキシ化界面活性剤にジオキサンの混入が最初に報告された。それ以後、原材料の分析が行われ、その結果多くはジオキサンを含有しており、中には100ppm、またはそれ以上のレベルでの含有が認められた。”

参考:

<http://www.cfsan.fda.gov/~dms/cos-prd.html>



## 認定オーガニックスキンケア

**マ** イエッセンス製品は4種類の肌タイプ別に分かれています。お肌の状態に合わせて別の肌タイプの製品と組合わせてご使用頂く事もできます。下記の肌タイプ別製品より現在のあなたのお肌に最も合った商品をお選び下さい。



miessence®  
certified organics

### 肌タイプ

#### balancing (ノーマル/混合肌用)

- ・肌の明るさにむらがない
- ・毛穴のきめが細かい～平均的
- ・部分的に毛穴が開いている
- ・Tゾーンがオイリー
- ・時々吹き出物ができる
- ・時々黒ニキビができる

#### リジュヴェイネーティング (ドライ/肌の衰えが気になる方用)

- ・肌に弾力性がない
- ・肌のきめにばらつきがある
- ・部分的に乾燥している
- ・つやがなく、顔色がくすんでいる
- ・ツツパリと乾燥感がある
- ・肌表面に毛細血管が見える

#### ピュアライフィング (オイリー/トラブル肌用)

- ・肌が油っぽい
- ・吹き出物/ニキビができる
- ・毛穴の詰まり
- ・毛穴が開いている(きめが粗い)
- ・黒ニキビができる
- ・赤味を帯びている

#### スージング (敏感肌用)

- ・肌表面に毛細血管が見える
- ・ヒリヒリ感、かゆみ、熱っぽさを感じる
- ・シミができてやすい
- ・薄いムラが見られる
- ・よくアレルギー性反応を起こす
- ・直ぐに肌が赤くなる

驚きです!ここ何年も私の肌がこんなに良い状態になった事は一度もありませんでした。使用2日後にはとても健康的で輝くような肌になりました。マイエッセンス商品に出会えて本当に良かったです。友達や家族みんなにも紹介するつもりです。

イボンヌ M  
クラークソン 西オーストラリア州

肌の見た目も触れた感じも本当に良くなりました。使う度ごとに輝きを増す感じがです。シンプルな使用方法も気に入っています。

マリータ M  
ブリ ニューサウスウェールズ州

肌のきめが細かくなり、肌のむらがなくなり、健康的な肌へと生まれ変わりました!

ミッシェル C  
オーケイ キーンズランド州

マイエッセンスを使用し始めてたった6週間で皮脂腺と目の下のたるみが少なくなりました。何年もこのトラブルを抱えていて、美容整形が必要だと言われていた程なのに!

ミッシェル M  
ボックスヒル ビクトリア州

私は他社のスキンケア製品を使用していました。肌は乾燥し赤味を帯びていました(これは本当に恥ずかしかった)。たった3日で素晴らしい結果が得られ、本当に喜んでます。私の自己イメージと肌を改善してくれて、とても感謝しています。

サイモン T  
クリーブランド キーンズランド州

### クレンジング

#### なぜ?

クレンジングは肌表面の角質、皮脂、汗、大気の汚れなどを取り除きます。正しいクレンジングを怠るとくすみ、シミの原因となり、汚れと細胞の排泄物により油腺が詰まり吹き出物、毛穴のつまりを引き起こします。

#### どのように?

柔らかい蒸したタオルを顔にそっとあて、毛穴を開かせ表面の肌細胞を柔らかくします。手のひらに1~2プッシュ分を取り両手で顔、首周りにマッサージするように伸ばし、その後水と湿った布でやさしくふき取ります。メイクをしている場合は再度同様にクレンジングされる事をお勧めいたします。(最初の一回でメイクを落とし、2回目で肌の汚れを落とします。)

#### いつ?

1日2回(午前/午後)

#### どれを?

#### balancing・クレンザー (ノーマル/混合肌用)

肌に刺激を与え活性化させる成分のオレンジピールオイル、カレンドラ、ウズベニタチアオイを配合したオーガニッククレンザー。汗と大気汚れ、余分な皮脂を効果的に取り除きます。お肌に柔らかさとフレッシュ感を残します。

### リジュヴィネイティング・クレンザー (ドライ／肌の衰えが気になる方用)

乾燥、衰えが気になるお肌には肌を若返らせる効果のあるオーガニックセラニウム、ホップ、カモミールを配合したリッチで肌を柔軟にするクレンザーをお勧めします。汗と大気の汚れを優しく取り除き、お肌に柔らかさとフレッシュ感を残します。

素晴らしい製品です！他社の高価なブランド品にも決して劣りません。

シグレッド D  
アッパー・ブルックフィールド キーンズランド州

### ピューリファイング・クレンザー (オイリー／トラブル肌用)

新鮮なオーガニックのレモンピールオイルと、ウィッチ・ヘーゼル、バードックを配合した肌を清潔にするクレンザーです。肌にツツパリ感を残さずに、肌を柔らかく保ち清潔感とフレッシュ感を残します。

### スージング・クレンザー (敏感肌用)

リラックス効果を持つオーガニック・ベルガモット、カモミールを配合したスージングクレンザーはお肌にとっても優しく、洗浄効果の高いクレンザーです。敏感なお肌を落ち着かせます。

## スクラブ

### なぜ？

角質の蓄積は肌荒れとくすみの原因です。若々しい輝く肌のために、乾燥した角質を取り除きます。

### どのように？

濡れた指先にスクラブを少量を取り、湿らせてお肌に指先で円を書く様に優しくマッサージします。必要であればTゾーンを中心にご使用下さい。

### いつ？

敏感肌、ドライ／肌の衰えが気になる方は週1回、ノーマル／混合／オイリー肌の方は週2～3回のご使用をお勧めします。

(ニキビのある方は感染が広がるのを避けるためにスクラブはお控えください。)

### どれを？

#### ガーネットスクラブ洗顔料 (ノーマル肌用)

研磨された沖積ガーネットが、肌表面の古い乾燥

した角質による毛穴の詰まりを効果的に取り除きます。オーガニック・レモン、ベルガモット、オレンジのフレッシュシトラスをブレンドした優れたスクラブです。

ガーネットスクラブは素晴らしい！肌につっぱり感とドライ感を残さないフェイシャルスクラブを使用したのは初めてです。

キム H  
ブライトン ビクトリア州

#### ジェントルスクラブ洗顔料(敏感肌用)

天然ホホバの粒が肌表面の古い乾燥した角質を安全に優しく取り除き、お肌の再生を促し、輝きを与えます。ビクトリア州の美しいダンデノン山脈で栽培されたオーガニックラベンダーを使用しています。

## マスク

### なぜ？

クレンジングが肌表面の不純物を取り除き、クレイ(粘土)ベースのマスクは肌の内側から毒性物質を吸収し、それらを洗い流してくれます。クレイはお肌を引き締め、肌のトーンを整え、お肌に滑らかさ、みずみずしさ、明るさを与えます。クレイはお肌のミネラル補給をし、お肌のバランスを再調整します。お肌の乾燥を防ぐため、マスクご使用後はスキンコンディショナーとモイスチャライザーで必ずお肌に水分補給をして下さい。

### どのように？

容器としてジャーの蓋を利用し、マスク粉末を小さじ山盛り1杯と精製水小さじ1杯を混ぜ合わせなめらかなペースト状にし、顔、首にたっぷり伸ばします。マスクが乾くまで横になり、足元を高くした状態で約10～15分ほどリラックスして下さい。その後たっぷりのぬるま湯で洗い流し、柔らかい布で拭き取ります。

### いつ？

敏感肌、ドライ／肌の衰えが気になる方は週1回、ノーマル／混合／オイリー肌の方は週2回のご使用をお勧めします。ニキビ肌の方は最初の1週間は毎日、2週間は1日おき、その後は毛穴の詰まりとニキビが解消されるまで1週間2回を目安にお使い下さい。

### どれを？

#### balancing・ミネラルマスク (ノーマル／混合肌用)

天然ピンククレイ(ピンク粘土)、オーガニック・ウスベニタチアオイ、カレンドラが肌表面の汚れを吸収し、肌表面を再生します。

#### リジュヴィネイティング・ミネラルマスク (ドライ／老化肌用)

天然ホワイトクレイ(白粘土)、オーガニック・ホーステイル、ネットルが肌表面を再生し、肌に明るさと滑らかさを与えます。

#### ピューリファイング・ミネラルマスク (オイリー／トラブル肌用)

天然グリーンクレイ(緑粘土)、肌の調子を整え清潔にするオーガニック・エキネシアとウィッチヘーゼルをブレンドし、トラブル肌用に特別に配合したマスクです。また優れた特性を持つビクトリア州ダンデノン山脈のオーガニック・ラベンダー、キーンズランド州産のレモンマートル、ニューサウスウェールズの北部の森から採れるティーツリーが配合されています。

#### スージング・ミネラルマスク (敏感肌用)

天然酸化鉄を豊富に含むレッドクレイ(赤粘土)と、オーガニック・カモミール、セント・ジョーンズウオート、ラベンダーの特別な配合が肌を落ち着かせ、肌の調子を整えます。肌表面を再生し、肌を滑らかに明るくします。

## コンディショナー(化粧水)

### なぜ？

コンディショニングはマイエッセンス™スキンケアにおいて不可欠なステップです。コンディショニングには2つの目的があります。一つは水溶性の植物成分、オーガニックハーブ、ビタミン、エッセンシャルオイル等の栄養素を肌に与える事。二つ目は、モイスチャライザーが閉じ込めるための水分を補給する事です。

### どのように？

清潔なしっとりとした肌に2～3プッシュ分のコンディショナーを顔、のど、デコルテ部分にそっとのばします。

### いつ？

洗顔後の肌に1日2回(午前/午後)

### どれを？

#### balancing・コンディショナー (ノーマル／混合肌用)

ビタミンを豊富に含んだオーガニック・オリーブの葉、カレンドラ、ウスベニタチアオイの配合が肌に水分を補給しリフレッシュします。また、肌のトーンを整え、なめらかでみずみずしい肌を保ちます。

### リジュヴィネイティング・コンディショナー (ドライ/肌の衰えが気になる方用)

オーガニック・ゴツコラ、ホーステールとビタミンの爽やかな配合成分が、お肌にエネルギーを与え、肌のトーンを整え活性化し、輝く肌へと導きます。

### ピューリファイング・コンディショナー (オイリー/トラブル肌用)

オーガニック・エキネシア、ウィッチヘーゼル、バードック、オオバコ、ビタミンをバランス良く配合し、毛穴を引き締め肌の調子を整えます。また、肌のくすみをなくし明るくします。

### スージング・コンディショナー (敏感肌用)

オーガニック・ネットルとホースチェストナッツ、キャロットとカモミールなどのエッセンシャルオイルを優しく配合、様々な要因から生じた肌荒れやひび割れの症状を和らげ沈静させる効果があります。また、肌を落ち着かせ、柔軟にします。

## ジェル

### なぜ?

ジェルは肌の特別なニーズのために植物エキスを濃縮したものです。

### どのように?

指先に1~2プッシュ分を取り、必要な箇所にパッティング(軽く叩き込む)して下さい。

### いつ?

コンディショニングの後、モイスチャライザーの前。1日2回(午前/午後)

### どれを?

### スージング・クーペローズジェル (毛細血管の損傷/赤み)

肌への鎮静効果の高いオーガニック植物エキスで肌を強化する敏感肌用トリートメントです。肌に栄養を与え調子を整えるホースチェストナッツ、鎮静効果のあるセント・ジョーンズウオート、カモミール、肌を引き締め調子を整えるウィッチヘーゼルが赤みを減少させます。

### ピューリファイング・ブレミッシュジェル (ニキビ/吹き出物/切り傷)

浄化効果のあるタイム、ヒーリング効果を持つオオバコ、肌を明るくするエキネシア、鎮静効果のあるウスベニタチアオイなどヒーリングと鎮静効果を持つオーガニックハーブとフラワーエキスのパワフルなブレンドです。ダンデノン山脈産オーガニック・ラベンダー、クィーンズランド産レモンマートル、ニューサウスウェールズ北部の森から採れたティーツリーなど、効果の高い成分を含んでいます。

蚊に刺された後の刺すような痛みと痒みから、この製品で一瞬にして解放されました!

クリス W  
カリンデール クィーンズランド州

## モイスチャライザー(乳液)

### なぜ?

このステップはフリーラジカルと水分の損失(しわの主な原因のひとつ)に対して防壁を作ります。当社独自のオーガニックベースに含まれた特別な成分が、肌の水分補給となめらかさへの効果を長時間持続させます。

### どのように?

コンディショナーを使用した後(必要であればその後ジェル)、1日2回指先に1~2プッシュ分を取り、肌の温度に温めます。顔、のど、デコルテ部分に優しくパッティングし、そっとのばします。

### どれを?

### balancing・モイスチャライザー (ノーマル/混合肌用)

肌の潤いと滑らかさを長時間持続させる効果をもつクリーム状のモイスチャライザーです。植物性リン脂質、オーガニック・シードバター、エッセンシャルオイル、オーガニックハーブとフラワーエキスの配合で健康な肌を保ちます。オーガニック・ローズヒップ、シードオイル、ホホバ、カレンドラ、カモミール、オリーブリーフ、ウスベニタチアオイ、ラベンダーを配合。

私の肌はひどい乾燥肌で毛細血管の損傷、ニキビもありました。現在は使用し始めて3ヶ月ですが、使用後4週間目には肌がしっかりと滑らかになり、信じられない程きれいになりました。肌のきめも今までと比べ物にならない程良くなり、ボーイフレンドでさえ気がついたくらいです。

ヘイリー Mc.グレン  
ウェイバリー ビクトリア州

### リジュヴィネイティング・モイスチャライザー (ドライ/肌の衰えが気になる方用)

肌の水分と柔軟性効果が持続するリッチなクリームタイプのモイスチャライザーです。肌に栄養

を与え活性化させる植物性リン脂質、オーガニック・ハーブ、オーガニック・ナッツ、シードオイル、バター、オーガニックフラワーエキスを配合。更にオーガニックゼラニウム、ローズエッセンシャルオイルの美しい香りと栄養補給効果の高いオーガニックアボカド、ローズヒップシードオイル、ゴツコラ、ホーステール、ネットルを配合。

私はマイエッセンススキンケアを使用しています。素晴らしいです。過去15年間の経験の中で最高の品質の製品です。これほど肌の状態が良くなったのは初めてです。

キャロライン M  
ノースタンバリン クィーンズランド州

### ピューリファイング・モイスチャライザー (オイリー/トラブル肌用)

炎症を起こした肌の抑制効果を持つオーガニックエキスを配合したライトローション。植物性リン脂質が毛穴を詰まらせたり、ベタつき感を残さずに肌に水分を補給します。浄化作用、肌の調子を整えるオーガニック・エキネシア、オオバコ、カレンドラ、ウィッチヘーゼル、ティーツリー、レモンマートルを配合。

貴社の製品は肌への効果できめんで本当に素晴らしい。実にすごい製品です!私は都会に住んでいるので公害に囲まれ、肌もダメージを受けています。なので1日の終わりに日中受けたダメージを癒してくれるスキンケアを使える事にとても満足しています。

ジェシカ H  
ノースシドニー ニューサウスウェールズ州



マイエッセンス スキン・エッセンシャル・バック

## スージング・モイスチャライザー (敏感肌用)

ダメージを受けた敏感な肌を回復・修復しつつ、オーガニック・ハーブとフラワーエキス、ナッツ、シードオイル、バター、植物性リン脂質を含むスージングモイスチャライザーは、肌に水分と潤いを与え、その著しい効果を持続させます。鎮静効果の高い2種類のカモミール(ジャーマン/ローマン)、保護効果の高いカレンドラ、ニンジン、オーガニック・ホースチレストナッツを配合。

私の肌荒れはすっかり落ち着き、しっとりとなめらかになりました。今までさんざん悩まされた肌トラブルが解決し、自分の肌にあった製品を見つけることができ本当にホッとしました。

キャロライン T  
キュー ビクトリア州

私のお客様に痛みを伴う肌荒れ、発疹に悩まされている方がいました。しかしスージングモイスチャライザーを使用し始めてから、現在ではほぼ気づかない程度まで治りました。とても嬉しいです。

ショーナ K  
カラバンバリー キーンズランド州

## セーラム

### なぜ?

セーラムは水分を肌に閉じ込め集中的に潤いを与えます。暑い、寒いもしくは風の強い日中の肌を保護するためリジュヴェイネーティング・ファイシャルセーラムをご使用下さい。また夜は肌の再生と活性化を促す目的でご使用下さい。アイ・ネックセーラムは、目と首の周りの肌を引き締め滑らかにします。

### どのように?

弊社の製品は高度に濃縮されているため、ほんの少量で最大限の効果が得られます。リジュヴェイネーティングファイシャルセーラムをご使用の際は、手のひらに数滴とり、顔、首、デコルテ部分に優しくパッティングして下さい。またアイ・ネックセーラムは手のひらに数滴とって、一つの指で目(外側から内側へ)を優しくパッティングし、残りを首とデコルテ部分に適用下さい。

### いつ?

モイスチャリングの後、リジュヴェイネーティングファイシャルセーラムは毎日(午前/午後)。アイ・ネックセーラムは1日2回(午前/午後)。

### どれを?

## リジュヴェイネーティングファイシャルセーラム (疲労/ストレス/衰えが気になる肌)

オーガニックローズヒップシード、アボカド、ホバオイルの強力なブレンドに、疲労とストレスを受けた肌を活性化し高める作用のあるローズ、カレンドラ、ニンジン配合。天然必須脂肪酸(EFA)を高濃縮したセーラム。

モイスチャライザーとリジュヴェイネーティングファイシャルセーラムを使って、肌に驚くほど違いが来ました。年齢によるシミでさえ薄くなってきています。

マーガレット T  
アッシュベリー ニューサウスウェールズ

## アイ・ネックセーラム (目の周りの小じわ/老化による目、首のたるみ)

オーガニック・ローズヒップシード、アボカドオイルで肌を柔らかく滑らかにし、肌の奥深くまで水分を浸透させます。オーガニック・ネットル、ホーステール、ホップ、オリーブリーフエキスで肌の調子を整え引き締めます。また、小じわ、しわを少なくする効果があります。

アイ・ネックセーラムを使い始めてから目の周りの深いしわが今ではずっと目立たなくなりました。

ミッシェル M  
ボックスヒル ビクトリア州

もう一人別のお客様ですが、アイ・ネックセーラムを使い始めてから、お友達も気がついた程その効果が目に見え、とても満足しているという連絡を頂きました。

ショーナ K  
カラバンバリー キーンズランド州

## ハイドレイト(水分補給)

### なぜ?

東洋の言い伝えでは、千の花びらを持つバラの香りはパワーとバイタリティーを与え、調和とバランスを高めると言われています。花びらに含まれる飽和水溶性の植物成分を含むローズウォーターは多くの用途で使用されています。メイクの上から吹きかけたり、肌の水分補給や肌を活気付けるのにも最適です。また、エアコンの聞いたオフィスや飛行機の中での使用にも最適です。

### どのように?

ボトルを腕の長さの位置で持ち、顔の周りに吹きかけます。体の周囲に出ているオーラを清め、心を落ち着かせ、肌に水分を与えます。

### いつ?

いつでもあなたの肌と心がストレスを感じたときにお使い下さい。

### どれを?

## ローズモンsoon・ミスト(乾燥した肌)

## ヘアケア

## デザートフラワーシャンプー (ノーマル/ドライ用)

毎日ご使用頂けるマイルドシャンプー。赤ちゃん、幼児にもご使用いただけます。とてもマイルドなユッカジュース、ポリグルコースが優しく髪を洗い上げます。パンテノールが髪に潤いを与えます。オーガニック・アボカドオイルが乾燥した髪、枝毛につやと水分を与えます。オーガニック・ハーブが髪のしんまで輝きを与えます。

初めて使った瞬間からその違いに気がつきました。髪は柔らかくなり、髪の乾燥も癖毛も少なくなりました。

バーナード M  
サウスポート キーンズランド州

私の髪は見た目も感触も良くなり、まるで子供の髪のような新鮮な香りになりました。とてもピュアで自然感あふれる製品です。

マリータ V  
ブリ ニューサウスウェールズ州

髪の量が増えたように思えます。頭皮の痒みもなくなりました。

ソフィア M  
ニューライバー ニューサウスウェールズ州

髪が柔らかくなり、量も多くなり始めたようです。

キャロライン T  
キュー ビクトリア州

## レモンマートルシャンプー (ノーマル/オイリーヘア用)

ノーマル/オイリーヘア用のシャンプーです。オイリーヘアまたはスタイリング剤を多く使用される方にお勧めです。オーガニック・レモンマートルの爽やかな香りで気持ちをリフレッシュ。

## シトラスヘアリンス

シトラスヘアリンスは毛幹を閉じ髪のもつれをほどこきます。頭皮を酸性にし余分な皮脂を取り除き、髪を清潔に保ち輝きを残します。オーガニック・アップルサイダービネガー、髪や頭皮に良いオーガニック・ハーブそして爽やかな香りのオーガニック・レモンピールオイルを配合。1カップのお湯に

20ml (テーブルスプーン1杯)を加え、洗った髪全体にかけてください。目に入らないよう注意して、ぬるま湯で洗い流します。

### シャインハーバルコンディショナー (全ての髪質の方へ)

オーガニック・アボカド、プロビタミンB5で髪に潤いを与え保護します。オーガニックハーブが髪にはりとつやを与え、オーガニック・アップルサイダービネガーが髪のpHバランスを自然に整えます。

約3年前に某有名ブランドのシャンプーとコンディショナーを使い始めました。恐ろしい事に私の髪はボリュームをなくし、どんどん薄くなっていったのです。ナレルに相談したところ、なぜ私の髪がこんな事になってしまったのか判明しました。私が使っていた商品はシリコンで私の髪を埋め尽くしていたのです。健康な髪を取り戻すには、その製品の使用を止め、このような有害な製品中毒になってしまった髪が、過酷な離脱症状に耐えて元の状態に戻らなければなりません。マイエッセンスのシャンプーとコンディショナーを使い始めて1ヶ月、私の髪は有害物質からの離脱症状でスチールウールようになってしまいました。この時は悲しみに落ち込んでいましたが、私はマイエッセンスの力を信じ続けました。そして3ヶ月が過ぎた今、私の天使の髪が復活したのです!

ディビアナ B, マウント  
タンボリン キーンズランド州

### プロテクト B5 ヘアーリペアー

パンテノールは髪のビタミンです!パンテノールは髪の潤いとつやを長持ちさせ、髪のコンディションを整えます。オーガニック・ローズヒップシードオイルは、乾燥した髪や毛先を柔らかくし、潤いを与えます。オーガニックハーブは髪にはりとつやを与えます。タオルドライの後、髪全体にスプレーしてお使い下さい。ドライヤーなどの熱から髪を守るためにもスタイリングの前にご使用下さい。濡れた髪、乾いた髪のどちらにもご利用できます。

### ヘアスタイリングジェル

スタイリングしながら髪の調子を整え、保護し、栄養を与える全く新しいタイプのスタイリング剤の誕生です!パンテノールは髪の潤いとつやを長持ちさせ、髪のコンディションを整えます。オーガニック・ローズヒップオイルは乾燥し痛んだ髪や毛先に潤いを与え、つやを取り戻します。また独自にブレンドしたオーガニック・ハーブが髪だけでなく頭皮にも栄養を与えます。ほとんどの髪質の方にご使用頂ける中程度のスタイリング力。タオルドライした後にお使い下さい。

## オーラルケア

### 歯磨き

重炭酸ソーダーが汚れを落とし、歯を清潔に白くします。息をフレッシュにし、歯と歯茎の健康を保ちます。(マイエッセンスの歯磨きにはフッ素、ア

ルミニウム、人工甘味料、人工洗浄剤は一切含まれておりません。)

種類: ミント、レモン、アニス

この歯磨きを使ってから歯が本当にきれいになりました。

ヘイリー L  
シェルビー ビクトリア州

### フレッシュマウスウォッシュ

アルコールを一切含まないナチュラルマウスウォッシュは、口臭の原因となるバクテリアを殺菌する作用があります。お口の中をリフレッシュさせ、甘く爽やかな息にします。セージ、タイムなどのオーガニック・ハーブが炎症などを和らげます。必要に応じて、水で薄めてご利用下さい。

貴社のマウスウォッシュを購入し、歯茎の出血が治りつつあります。使用後もとてもリフレッシュするのでとても気に入っています。

ローレル L  
キーズボロー ビクトリア州

## ボディケア

私のバスルームは今や合成化学物質や有毒物質とは事実上無縁となりました!

ミッシェル M  
ボックスヒル ビクトリア州

### サンフラワー・ボディウォッシュ

低温抽出法にて抽出されたサフラワー(紅花)オイルはビタミンを豊富に含んでおり、肌に潤いを与えながら優しくきれいに洗い上げます。オレンジ、レモン、ライムのさわやかな天然ピールオイルを配合し、心身を爽快にします。適量をスポンジにとり体全体を洗ってください。また子供、赤ちゃんにも安心してお使いいただけます。

サンフラワーボディウォッシュとデオドラントは全く肌を刺激しないので、家族全員とても気に入っています。

ミッシェル M  
ボックスヒル ビクトリア州

私の可愛い5歳の姪は生まれた時からアトピーに苦しんでおり、義理の妹は医者と薬局を行ったり来たりの日々でした。サンフラワーボディウォッシュを使い始め、今では彼女のアトピーはすっかり治ってしまい、今のところ再発する様子もないようです。

トレイシー D  
カラウンドラ キーンズランド州

### デオドラント

一日中自然な爽やかさで包んでくれるデオドラントです。脱臭効果が高く、よくスポーツをされる方にもお使い頂けます。微香。必要に応じてお使い下さい。

種類:

タヒチアン・ブリーズ(柑橘系): フローラルとシトラスの温かみのある優しい香り。  
アンジェント・スパイス(スパイス系): 古代に使われていたオイルとスパイスをブレンドしたリッチで活気ある香り。男性にもお勧めです。  
アロマ・フリー(無香): エッセンシャルオイルなどの香りに敏感な方のために。

### インテンシブボディクリーム

認定オーガニックが肌に集中的に潤いを与え、オーガニック・シアバターが肌に活力を与えます。アンバー、バニラの絶妙な香り。オーガニック・アボカド、紅花オイル、リン脂質、ビタミンの濃縮ブレンドが水分不足からお肌を守るバリアを作ります。お肌に弾力性と柔軟性を与えます。シャワーか入浴後の湿ったお肌に適量をお使い下さい。

### ラグジュリアス・ボディパウダー

オーガニック認定済みのコーンスターチとチャイナクレイを絹のように滑らかにブレンドしたボディパウダーです。魅惑的なシトラス、エキゾチックな花々の香りが配合されており、気分を穏やかにし元気を与えてくれます。

### ココナッツソープ

エキストラバージン・ココナッツオイルは収穫後数時間以内に低温抽出されますので、天然必須栄養素を豊富に含んでいます。その後、この魅惑のソープに熱を使わずに配合しました。

種類:

イランイラン(気分を落ち着かせる)  
ローズゼラニウム(気分を高める)  
レモンマートル(抗菌作用を持つ)

## コスメティックス

世界最初の認定オーガニックスキンケア、ボディケアであるマイエッセンス開発後、当社はオーガニック化粧品開発へと進んで行ったのは自然の成り行きでした。私どものお客様は一般のスキンケア、ボディケア製品には好ましくない成分が含まれていることについて既に多くの事をご存知で、有毒色素などを利用した化粧品の代わりとなるピュアな代替品を開発して欲しいという要望がずっとありました。同じような考えを持つのは我々のお客様だけではなく、2002年初め、当社はオーストラリア連邦政府から世界最初のオーガニック化粧品開発のための助成金を付与されました。肌に栄養を与える認定オーガニック成分を使用し、なおかつ自然で色づきも良く長持ちする、真の自然化粧品を皆様にご紹介できる事を大変誇りに思っています。

## トランスルーセント・ファンデーション

肌色を均一に整え、ソフトでマットで、しかも透明感ある仕上がりにします。汚れた空気、紫外線、フリーラジカルからお肌を保護します。どんな光の下でも自然に見え、お肌を1日中みずみずしく保ち、保護効果を持続させます。栄養素をたっぷり含むオーガニック栽培された種、ナッツ、フルーツオイルなどの恩恵を豊富に含んでいます。

ご使用前には良く振ってお使い下さい。少量のファンデーションを鼻、額、あごにのせ、ほほや首へと徐々に下方向へ全体にぼかしていきます。

種類:

- 01-ポーセリン(色の白い方)
- 02-バニラ(普通より少し白めの方)
- 03-ハニー(普通)
- 04-アーモンド(褐色、日焼けしている方)

## コンシーラー

目の周りのクマ、吹き出物、シミ等、気になる部分を効果的に隠しながら、紫外線からお肌を守ります。

コンシーラーを指先にとり、気になる部分のせていきます。コンシーラーを乗せた部分の周りを、指先で少しずつ肌になじませていきます。その上からファンデーションを塗ってください。(コンシーラーを肌にすりこまないようご注意ください)

種類: フェア、メディアム、タン、ダーク

## トランスルーセント・パウダー

メイクの仕上げとしてシルクのようにつややかで輝きのある肌へと仕上げるパウダーです。ファンデーションの上からも使うことができ、メイクの仕上げにブラシで軽くのせて下さい。ピュアなオーガニック・ローズ・エッセンシャルオイルのほのかな香りがします。

## ブロンジング・ダスト

このパウダーはファンデーションの上から、また素肌の上から直接つけることができ、日焼けしたような感じとキラキラと光り輝くゴールド感を与えてくれます。ピュアなオーガニック・ローズ・エッセンシャルオイルのほのかな香りがします。

## ミネラル・ファンデーション・パウダー

天然でピュア、微細なパウダー状に精製されたミネラル(鉱物)のみを使用。マイ・エッセンスのミネラル・ファンデーションは絹のような軽い仕上がりで、肌が呼吸するのを妨げることがありません。また天然の日焼け止め作用もあります。セリサイト・マイカ(雲母)は光を反射するので、シワや毛穴を目立たなくし、マットな仕上がります。繊細で香りの良いピュア・オーガニック・ローズオットーを配合。

ライトカバー(薄付き): 潤いのあるお肌にブラシを使ってご使用下さい。

ヘビーカバー(しっかり): 潤いのあるお肌にスポンジを使ってご使用下さい。

メイクの仕上げに: ローズモンsoonミストを使われる事をお勧めします。

種類: フェア、メディアム、タン、ダーク

## ミネラル・ブラッシュパウダー

天然でピュア、微細なパウダー状に精製されたミネラル(鉱物)のみを使用。粒子の細かいマイ・エッセンスのミネラル・ブラッシュ・パウダーは昼間はマットな仕上がりのシルク、夜用はキラキラ輝く仕上がりのサテンの2種類があります。繊細で香りの良い天然のオーガニックローズオットーを配合。透明感のあるセリサイト・マイカ(雲母)は光を反射するのでシワや毛穴を目立たなくし、自然な肌に仕上げます。

自然な仕上げに: ブラシを使ってそっとお肌ののせて下さい。

しっかり色づけ: スポンジをご使用下さい。

種類:

- デザートローズシルク & デザートローズサテン (モーブなクールピンク)
- アプリコットデューシルク & アプリコットデューサテン (優しいオレンジ系ピンク)
- ジンジャーブロッサムシルク & ジンジャーブロッサムサテン (ニュートラルなピーチベージュ)

## リップクリーム

自然界のピュア・ミネラル色素(酸化鉄)がブレンドされた、クリーミーでマットな自然色のブレンド。バニラとハニーのほのかな香り。指先使い、もしくはブラシ使いに便利なコンパクト入り。

種類: プラム、グレープ、パプリカ、メロン、シナモン、ナツメグ

## シマークリーム

自然な色みの欲しい箇所、どこにでもお使い下さい(頬や唇など)。薄い薄付きのシマーです。指先にとってお使い下さい。便利なコンパクト入り。

種類: ベリー、ココア、ピーチ

## リップバーム

ソフトでキスしたくなるような唇に。昼も夜もお使い頂けます。シアバター、アボカド、紅花オイルが荒れた、ひび割れた唇を柔らかくしなやかにします。オーガニックオレンジとバニラのおいしい風味。

## マスカラ (色: ピュアブラック)

滋養成分の高いホホバオイル、シアバター、まつ毛に強さとボリュームを与える蜜蝋、鮮やかな色を持持ちさせる天然ミネラル色素を配合。マイエッセンスのオーガニック・マスカラはボリュームを与え、しなやかで健康的なまつ毛にします。さらにボリュームのある魅力的なまつ毛にするには一度塗って乾いた後、再度塗り、これを何度か繰り返します。



## バズ・フリーゾーン(虫除けスプレー)

自然から生まれた成分のみを使用した安全な虫除けスプレー! 有害化学物質を一切使用せず、天然のピュア・エッセンシャルオイル、オーガニック・ハーブ・エキスを効果的に配合。良く振って肌にスプレーして下さい(殺虫効果はありません)。

## レインフォレスト・エア・フレッシュナー

ブルー・サイプレス、レモンマートル、ブルーマーリーユーカリがあなたのお部屋をみずみずしく茂った森の中にいるような環境にしてくれます。エアゾールを使用していない、環境に優しいポンプ式のスプレーです。



## イン・ライベン 栄養補助食品 (プロバイオティックスーパーフード)

イン・ライベンは20年以上にわたる研究開発から生まれた製品です。遺伝子組み換え品でない、フルーツ、野菜、穀物から作られた イン・ライベンは、乳酸菌に存在するバクテリア13種を含んだ他に類を見ない栄養食品です。重要酵素、必須アミノ酸、広範囲の栄養素と植物性栄養素を豊富に含む26種の厳選されたオーガニック認定食品(遺伝子組み換えでない)のみを使用しています。イン・ライベンは腸内細菌叢が種類別に住み分けをする助けをし、腸内バランスを理想的な状態に保ちます。体に有害なバクテリアを取り除き、免疫組織を高め、医薬品や食物連鎖の抗体によるダメージを中和します。また栄養素の消化吸収力を高め「栄養不足」を防ぎます。

自然療法医は、随分前から腸内バランスがいかに健康に重要であるかに気づいていました。市場に出回る他社製品とイン・ライベンプロバイオティクスを比較する機会があり、その結果そのすぐれた効果に気づいたので。インライベンを使用して何日後には、患者さんの腸と一般的な健康に改善が見られました。薬局などで買える多くの商品を試したものの、その効果は様々だったという患者さんが多くおられました。今後は健康維持のため、私はインライベンを勧めたいと思います。

カレン C.M.D  
ゴールドコースト キーンズランド州



レイチェル・カーソン  
生物学者・ライター・エコロジスト  
1907-1964

## サイレント・スプリング

“私たちのまわりで起こっている万物の不思議と現実にもっとはっきりとした焦点をあててみる事ができたら、  
破滅の影響は軽くて済むかもしれない”

－レイチェル・カーソン

**第**二次世界大戦後の合成殺虫剤の乱用を心配したレイチェル・カーソンは、長期間の殺虫剤の間違った使い方について人々に注意を警告するため自分の活動の場を変えました。著書「サイレント・スプリング」(1962年出版)の中で、彼女は農業学者の行動やアメリカ政府に挑戦し、人々が自然をかえりみるように変わってゆかなければ、と呼びかけました。カーソンは化学産業や政府の人々から人騒がせな人物として攻撃を受けましたが、私たちが自然の一部として脆く、生態系の一部として同じようにダメージを受けるという考えへの認識を高めようと運動をつづけました。1963年に米国議会を前に立証し、カーソンは人間の健康と環境を守る新しい政策をよびかけました。

レイチェル・カーソンは1964年に乳癌との長い闘病の末他界しました。生命の美しさと誠実さに対する彼女の遺産は、生命ある世界とそれが作るすべてのものを守ろうとする新しい世代へのインスピレーションとなっています。

レイチェル・カーソン著書の「サイレント・スプリング」は、DDDという殺虫剤の危険性を1962年に指摘し、技術進歩における人間の行為への信頼について疑問を投げ掛け、環境保護の動きへと踏み出すことの手助けとなりました。

サイレント・スプリングを読んだ人ならば誰でも

1) バイオアキュムレーション(生物蓄積)  
2) バイオコンセントレーション(生物凝縮)  
3) バイオマグニフィケーション(生物濃縮)  
という生物濃縮性を通して、見かけは無害な化学合成物質にも死にいたる可能性があるという事実を暴露しているカーソンの指摘について考えさせられることでしょう。殺虫剤は、何世紀にもわたり存在していましたが、第一次大戦、第二次大戦が現代の農業産業にとって分岐点となりました。戦争のために開発された化学合成物質や技術が、のちに改変され農業や害虫駆除に使用されるようになったのです。

過去40年以上にわたる多くの学術研究によって、医薬品・化粧品原料になる植物の栽培に使用される農薬の副作用に関するカーソンの発見が正しいものであると証明されました。それらの合成化学物質はD D Tやディルドリン、その他の禁止されている物質で、発ガン性があるとして知られています。不幸なことは、そういった発見までには通常何十年もの時間かかるということです(一部では1990年代になってようやく発見されました)。

とても重要なカーソンの発見のひとつが、バイオ・マグニフィケーション(生物濃縮性)として今日知られているプロセスです。

このプロセスの例としてよくあげられるの

は、アメリカ、カルフォルニア州クリア湖のケースです。

カルフォルニア州北部のクリア湖ではナット(蚊の仲間)と呼ばれる昆虫を「コントロール」するために、監督官庁が塩化炭酸水素系の殺虫剤であるジクロロジフェニールジクロロエタン(DDD - DDTの仲間)を使用しました。そのDDDの濃度は、水に対して7000万分の1でした。最初はナットをコントロールすることができましたが、すぐにナットの数が増加してしまい、監督官庁はDDDを水に対して5000万分の1の濃度で再び散布しました。

散布後迎えた最初の冬、何百羽もの鳥が死んでいるのが見つかりました。そして2回目の散布後の冬もまた多くの鳥が死んだのです。鳥の脂肪組織を検査してみると、信じられないくらいの高濃度のDDDが見つかり、それは湖の水の中に撒かれたものより高い濃度だったのです。研究者たちは、この薬剤が最初に微生物の中に取り込まれ、それを食べる生物に濃縮され、その流れは鳥が死にいたるというレベルまで濃縮されたということに気づかされました。

DDDの残留物は水中には発見されませんでした。なぜでしょう?微生物により分解されなかったのでしょうか? 答えはノー。生物分解はされず、湖に生活する生物の体内の中に吸収されてしまったのです。さらに悪いことに、この毒素は食物連鎖の中に

入り込んでしまいました。だから、いまでもこれらの薬剤は、私たちが口にするもの、特に根菜や魚の中に見つかるのです。23ヶ月後でもこの湖のプランクトンには、まだこの薬剤が残留しているのが認められました。この湖に住む鳥や魚、かえるの体内からも同様にこの薬剤が検出されています。

DDDは湖の中に超低濃度(0.02 ppm)で加えられたにもかかわらず、プランクトンには250倍の濃度(バイオ・マグニフィケーション)となる5 ppm含まれていることがわかりました。プランクトンを食べる魚には40-300 ppm含まれていることがわかり、肉食の魚にいたると2,500ppmという膨大な量が体内に蓄えられていました。そのバイオ・マグニフィケーションはなんと125,000倍です。何千回もの食物連鎖をとおして、幾つかの化学合成物質が生物の中で倍加しているという考えがこれによって確立されたのです。そしてこの食物連鎖の頂点にいるのは、他でもな

い私たち人間なのです。

バイオ・アキュムレーション (生物蓄積)、バイオ・コンセントレーション(生物凝縮)、バイオ・マグニフィケーション (生物濃縮)は実質的には私たちの体が接触するすべてのものにおいて生じます。

この知識を理解することは、合成化学物質の副作用から私たちの身を守る上でとても重要なことです。悲しい現実として、身の回りで合成化学物質を使ったのち、実際何が起こったのかが「発見される」のには何年もかかっています。これは社会に恩恵をもたらす科学的アプローチではなく、科学が社会に利潤を求めて同時に社会実験をしていることにほかなりません。近年の農業サプライチェーンに導入されたGMO (遺伝子組み換え生物)について上げてみると、カーソンの本は出版された1962年同様、まさに今日にいたっても適切な文献となっているといえるでしょう。

### 1. バイオ・アキュミュレーション Bio-accumulation

合成物が生物のなかに常に分解(代謝)されたり分泌するよりも早く吸収されたり蓄えられたりして貯まってゆくこと。日頃、私たちはビタミンA・D・Kや微量金属、必須脂肪やアミノ酸などの生活する上で必要な栄養素をバイオアキュムレート(蓄積)している。これは、生きる上での正常な機能だが、欠点は害のある物質でも起きうることである。

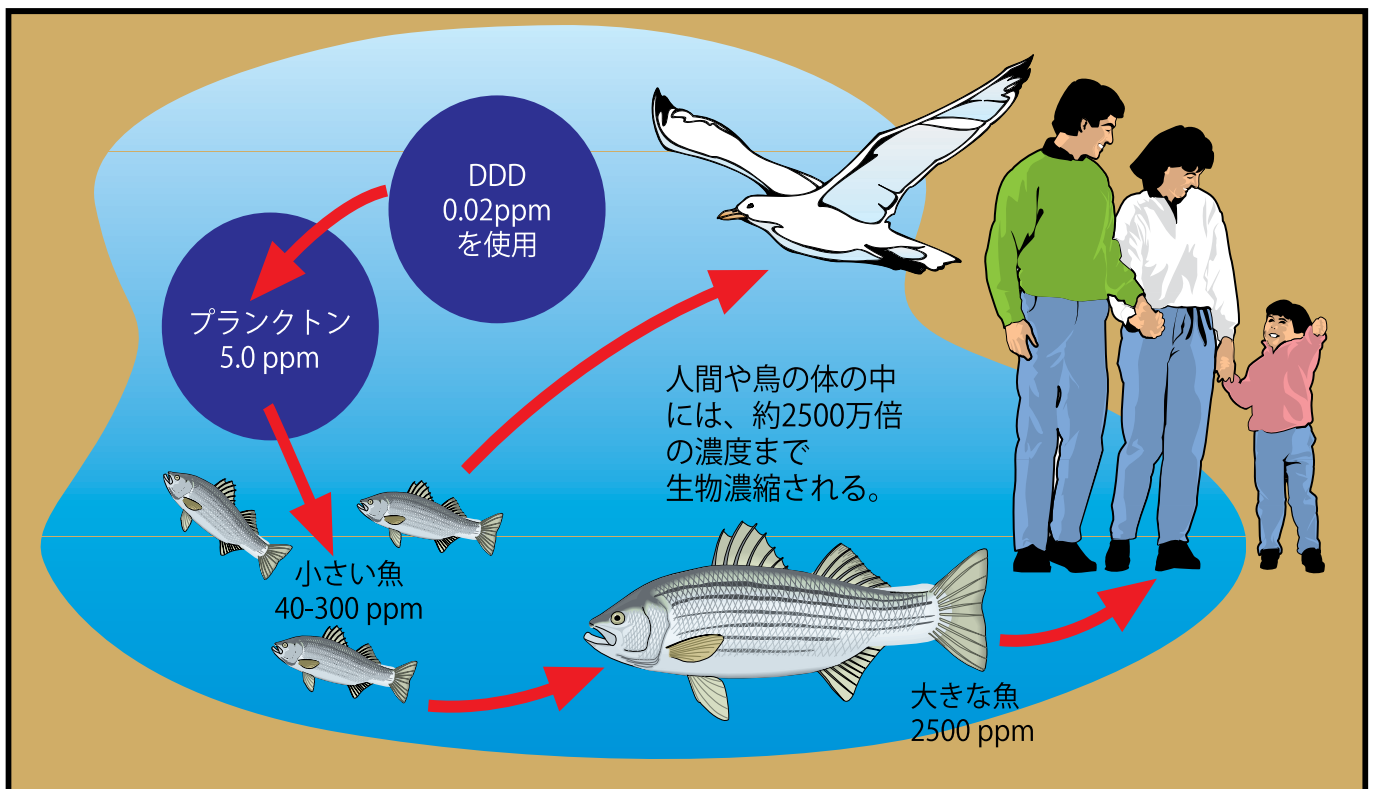
### 2. バイオ・コンセントレーション Bio-concentration

周囲の環境から、生きた生物によって化学物質が集められ濃縮されるプロセス。

### 3. バイオ・マグニフィケーション Bio-magnification

生物が実際に食べているものよりも高レベルで物質が蓄積されることになるプロセス。例えば、食物連鎖を通すとより濃縮される。

## 食物連鎖を通しておこるバイオ・マグニフィケーション(生物濃縮性)



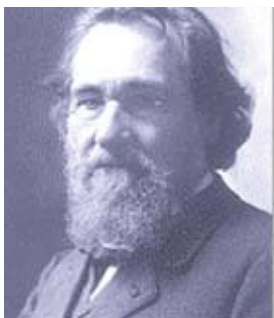
# 健康維持とインライベン

編纂・編集 Dr. Robert Chamberlain March, BS, MsT, RMT, ND (USA certified)

**お**よそ100年前、細菌学者で1908年のノーベル賞受賞者のロシア人、イリヤ・メヒニコフは「死は大腸から始まる」と述べている。

新しい理論を用いた彼の著書「Prolongation of Life (寿命の延長)」の中でメヒニコフは発酵食品やケフィアと呼ばれる特別な細菌を培養した食べ物を食べる習慣のあるいくつかの集団の寿命が平均より長いことを細く記述している。彼は100歳を越えても健康で活動的な男女を長い間調査してきた。

善玉菌を示す意味の「プロバイオティクス」という言葉をつくりだしたのはイリヤ・メヒニコフ教授である。彼の研究は体内の善



イリヤ・メヒニコフ  
1908年ノーベル賞受賞

メヒニコフは発酵食品やケフィアと呼ばれる特別な細菌を培養した食べ物を食べる習慣のあるいくつかの集団の寿命が平均より長いことを細く記述している。

玉菌の健康的なバランス維持と長寿が直接関連しているとした。

## 死は大腸から始まる

およそ100年たった現在・・・

世界中の優れた医学研究者達は、食物中のプロバイオテックスの重要性に再び注目し、医学の健康に対する考え方を静かに変革しつつある。メヒニコフの初期の研究を基に、その後極めて重要な発見が次々に成され、この驚くべき医学的証拠がますます信憑性をもつようになってきている：

**「現在知られている疾病・疾患の90%以上は不健康な大腸が原因となっている可能性がある！」**

**自分の健康について自己満足の誤った感覚をもっていませんか？**様々なビタミンや銀色のカプセル・錠剤・散薬で自分たちを薬漬けにすることによって病気にかからないと信じているのでは？

**最近のニュース：**北米の人々は一人あたりのビタミンやミネラルの摂取は世界のどの先進国の人々よりも多いにもかかわらず、アメリカ人の二人に一人は心臓疾患か癌のため命を落とすといわれている。これら疾患による死亡率は、現在他の国々でも同様である。

**未来ファイル：**プロバイオテックスについて一般の知識が高まり、医療専門家がプロバイオテックスの健康維持における重要性を認識するにつれて、今までそれぞれ点として存在していた健康な腸、健康、長寿というものが1本の線で結ばれることになるだろう。

## なぜ、ビタミン剤では不十分なのか？

有害な毒素を産生する細菌やカビが消化管で優勢となると私たちの免疫システムは極度に弱くなる。

私達は日々ストレス、有毒化学物質、抗生剤、ステロイド剤、発がん性物質などにさらされているため、普段から腸内の健康を保護し、毎日プロバイオテックスを補給することがどうしても必要である。

85%プロバイオティクス、15%病原菌細菌という正しいバランスが崩れると、身体に病気というかたちで現れてくる。

この微妙なバランスの維持が、健康と長寿を確実にするためにもっとも重要なことなのである。

## よく知られる細菌のアンバランスを示すサイン

- 体重がなかなか減らない、糖分や炭水化物を取らずにはいられない
- しょっちゅう疲れる、集中力がない
- 便秘、または下痢がつづく
- 消化不良、胃酸過多そのほかの消化管障害
- 不眠、寝汗
- 関節の炎症による痛み、筋肉の凝り
- 口臭、歯肉疾患、歯科的問題
- たびたび風邪や感染症にかかる
- 慢性的に酵母菌感染やカンジタに悩んでいる
- ニキビ、アトピー性皮膚炎、皮膚真菌症
- 水虫など
- 重度の生理痛または更年期障害
- 食物アレルギーや食物過敏症

私たちは毎日生きる上で信じられないくらいたくさんの汚染物質を浴びている。

鉛、水銀、カドミウム(さらに、副産物として4500種類をこえる重金属)、薬剤、ワケチンその他危険な様々なものが私たちの体を破壊し続けている。

**85%のプロバイオティクス：  
15%の病原性細菌  
が腸管内の理想的な善玉菌と  
悪玉菌の比率**

**85%の病原性細菌：  
15%のプロバイオティクス  
という比率がほとんどの現代人の  
状態**

善玉菌(プロバイオティクス)の量が不十分で悪影響をうけているとしたら、免疫機能はかなり衰弱しているといえるだろう。

それによって、倦怠感・関節炎・ウイルス感染・寄生虫感染・アレルギー症・あらゆる種類の消化管障害・死にいたる可能性のある病気にかかりやすくなる。

毒素のレベルが上がり抑制できなくなると免疫システムや体内の他の重要な器官が危機的に弱ってゆき、病気が始まるのである。

### 細菌は体内で奇跡をおこす

細菌は地球のすべての生命の根源である。

最初の生命体であり、きっと最後の生命体となるだろう。なぜなら地球に存在するのは細菌なしでは存在しえないのだから。

どのように細菌が働いて身体を整えるかを理解することは、体を外敵から守る最初の防御線—免疫システムが壊れてゆくのを説明する上で有効となる。

インライベンに含まれる独特の善玉菌は、様々な有毒物質の妨害の中、その菌のもつ有効性が発揮されるよう、開発され、完成に至ったユニークな菌種である。

### マジックサイクル

細菌自体には威力がないが、酵素を生み出す。これらの酵素が、栄養素を見分け、消化し、必要な場所に届ける働きをするのである。私たちの体内には10兆以上もの細胞があり、それぞれの細胞は10万種もの酵素が正確に機能することを必要としているのだ。

体内の新陳代謝機能プロセスの責任をもっているのは、酵素なのである。

もし、人間の消化器官において善玉菌(プロバイオティクス)が欠乏していると、酵素が欠乏していることになる。

これらの活性酵素なしには、栄養素は使われず、この栄養素吸収不足がほとんどの病気の原因となるのである。世界で最良の栄養を摂取することは可能かもしれないが、それらを消化・吸収できなければ、何の意味もない。

- 炭酸水
- 化学合成されたビタミン
- 合成されたアスコルビン酸
- 放射線
- ストレス
- 防腐剤
- 添加物
- 農業
- 肥料

今日、私たちのほとんどは栄養素を消化する能力を失っている。この原因は私たちが浴びている「抗プロバイオティクス」なもの(体内細菌を殺すものを参照)のせいであり、栄養素を消化する酵素を産生するのに必要な善玉菌も殺してしまっているのだ。

酵素は体の中ですべてを作ったり治したりする役割を担っているが、このような仕事をするためにはアミノ酸が必要となる。重要なことは体の中にいつも豊富なアミノ酸があることであり、それは酵素が必要な時にアミノ酸を有効に使えるということを示している。In-Livenを毎日服用することにより、体の中は自然と十分な量のアミノ酸で満たされることになる。

また、アミノ酸は、体の細胞内におけるあらゆる情報伝達作業をつかさどるホルモン、神経伝達物質、神経調節物質、その他の情報伝達物質のほとんどを作り上げる基礎要素となるのである。

### 生存競争

強い細菌はつねに弱い細菌を殺す。さらに細菌は自分の餌になる食べ物の奪い合いをするのだ。したがって、1-2種類あるいは4種類もの乳酸菌が入っていても、その乳酸菌が食べる餌が含まれていない善玉菌サプリメントを取ることで健康維持できると考えるのは誤りである。だから、**13種類の主要な乳酸菌類**をこれらの菌が好む栄養素



とともに摂取することが重要になってくるのである。これらの菌は体内で有害となる病原細菌の割合を正すため、一致協力して働く。インライベンに含まれる13種類の善玉乳酸菌は相乗的に働き、体内で働くこれ以外の6,000種を超える善玉菌の菌種を生み出すのである。

そのほかにも、私たちの「細菌のなかでも優れている種」の重要な副産物として**乳酸**がある。細菌は、悪玉菌から自分の身を守るため、乳酸を作り出すのである。乳酸はpHが3.5以下となる。この環境下で生き伸びることのできる悪玉菌はなく、事実、低いpHでは善玉菌の成長を助けるのだ。

健康のためには、腸管の中で最適な環境が維持されることが必要であり、その最適な比率は善玉菌85%悪玉菌15%である。この細菌の最適バランスが崩れると、体内の悪い箇所が病気として表面に現れてくる。腸内環境を最適に整えるという1点に焦点をあてるのが、健康を確実に手に入れるためにもっとも重要なことなのである。常在する善玉菌の著しい欠如によって、身体がもつ自然治癒力という驚異的な力が失われることになる。

# インライベン








オーガニック認定  
プロバイオティクス栄養素  
完全フォーミュラ

幅広い種類の生きた栄養素を含みます  
—合成栄養剤ではありません

26種類の生きたオーガニック認定食品、  
13種の乳酸菌、18種のアミノ酸、  
体に本来備わった防衛機能を高める  
必須成分補給

- #### 体内の細菌を殺すもの
- 抗生物質
  - 経口避妊薬
  - ステロイド剤・ホルモン剤
  - フッ化物
  - 塩素
  - コーヒー・紅茶

プロバイオティクス細菌(善玉菌)は有害な菌、カビ、真菌、ウイルスその他寄生虫の進入や繁殖を予防する。そして、これらの善玉菌は健康で長生のもととなるのである。

善玉菌は化学物質やホルモンのバランスを整え、栄養摂取を調節し、正常な消化活動や適切な免疫機能を高める。善玉菌は腐敗した物質やカンジダ、悪玉菌、寄生虫などの病原性物質を処理し、さらに多くの場合、浸透性のある腸管壁から体内に浸出し、潜在的に有害な微生物を永久に破壊するのである。

**つまり、善玉菌の健康への恩恵は以下の通りである：**

消化活動の強化、胃腸障害の軽減、栄養素(ビタミンやミネラル、タンパク質を含む)の吸収や合成の促進、カルシウム吸収の改善、大腸菌感染の防御、免疫機能の改善、ラクトースに対する耐性を改善しあらゆる乳製品の消化を可能にする、腔内の感染や真菌感染を軽減、抗発ガン性活動の活発化、ピロリ菌が原因となる胃潰瘍の軽減・予防、悪玉コレステロールの減少、ニキビの減少など。

インライベンに含まれる26種類のオーガニック食品の成分は、ボトルにつめる3週間前に、独自に培養した13種類の善玉菌によってあらかじめ消化されている。

このプロセスは、すべての自由形状栄養素の生体への有効性を高めることから、「bio-potentiating(生物学的促進)」と呼ばれる。

スポロゲネス菌は乳酸菌の中で、もっとも

安定した「賢い」菌である。普通のスポロゲネス菌が、インライベンに含まれる他の12種類の善玉菌と同じような機能を持つレベルにまで開発するのに、数年の歳月を要した。

スポロゲネス菌は乳酸菌の芽胞から派生した名前で、ヤクのミルクからつくられたチーズを、何世紀にもわたり培養し続けてきたチベット僧から送られた霊験あらたかな素晴らしい贈り物である。

善玉菌が死ぬと、その死骸は他の善玉菌の食べ物となる。実際にこれらの死んだ細菌を栄養素に変えるのがスポロゲネス菌なのである。

スポロゲネス菌のライフサイクルでは最初、胞子が形成される。その胞子は完全に生きてはいるものの、自分自身をつつみ保護する被膜を形成し、その中で眠ったままの状態なのである。従って、胃酸によっても全くダメージを受けることはなく、逆にスポロゲネス菌が腸内で新たなライフサイクルを開始するためにスポロゲネス菌が被膜を破るのに役立つ。また、スポロゲネス菌は高温によるダメージに強い。

腸管に辿り着くと、スポロゲネス菌は素早く効果的にコロニーをつくり、すべての乳酸桿菌の中でもっとも沢山の乳酸をつくる菌のひとつとなる。その結果、すぐに腸管内のpHを低下させ真菌や他の腐敗細菌を住みづらくする環境にするのだ。

大腸内のpHは正常となり腐敗細菌や病

原細菌は減り、乳酸桿菌をふくむ有益な菌がふえ、増殖していく。その結果、乳酸と酪酸塩が急激に増え、腸壁の膜を形成する細胞にとって栄養豊富な燃料となるのである。

大腸の中に住む腐敗細菌や病原細菌の数が著しく減ると、大腸内に残る水分の毒素レベルもかなり低下し、その低毒素レベルの水分が消化管から肝臓に血液をはこぶ門脈へ吸収される。これにより、肝臓が処理できる程度の毒素レベルとなり、肝臓でこれらすべての毒素の中和を終えた血液には、ほとんど毒素が残らないということになる。そして、病気の進行を手助けすることはなく、離れたところにある細胞の弱い遺伝子を壊すこともなくなる。

こうして、知らないうちに進んでいる病気の進行が阻止されるのである。

#### 参考文献

- Goldin BR et al. "Survival of Lactobacillus species (strain GG) in human gastrointestinal tract" *Digestive Diseases and Sciences* 37(1):121-128
- Lipski, Elizabeth, M.S., C.C.N. *Digestive Wellness*. Keats Publishing, New Canaan, CT, 1996.
- March, Robert Chamberlain, B.S., N.D. "The Eleven Principles of Physical Wellness" from *Practical Holistic Nutrition*, Healing Heart Press, Scottsdale, Arizona, 1995.
- McFarland LV, Bernasconi P "Saccaromyces boulardii, a review of an innovative biotherapeutic agent" *Microbial Ecology in Health and Disease*, 6:1578-171 1993
- Mindell, Earl, R.Ph., Ph.D. *Earl Mindell's Supplement Bible*. Fireside/Simon & Schuster, New York, NY, 1998.
- Wolfson, David N.D. "A Probiotics Primer" *Nutrition Science News*, Vol. 4, No. 6, June, 1999.

## その製品、安全ですか？

「シルクのような輝きの髪にーヘアシャンプー/ヘアリンス」、「輝く笑顔へー歯磨き粉」、「シワを目立たなくしお肌を若返らせるーフェースクリーム」、「誰をも魅了するー香水」などの宣伝文句通りの効果を期待し、多くの消費者は化学物質から由来された化粧品やパーソナルケア製品を毎日使用しています。これらの化学物質由来の製品のほとんどは、メーカーが宣伝しているような効果が得られないばかりか、我々の体に有害となりうる化学物質がその製造過程で多く使用されているのです。

化粧品やパーソナルケア製品に使用されている化学成分はどれも、一貫した安全性テ

ストが行われているわけではありません。そのほとんどは、健康に対する影響についてごく基本的な情報しかないので。特に毎日使用した場合や長期にわたって継続して使用した場合に起こりうる副作用がどれくらいのものであるかということについては、ほとんど知られていません。実際にこれらの製品に使用されている化学物質に影響をうけている人の割合は、年々増えてきているのです。私たちが行った研究の結果によると、15%~20%の人が深刻な影響をうけているとされています。同様に、これらの製品が私達の健康を脅かす可能性がある事を別の研究でも発表しています。ある成長中の研究機関

ピーター・ディンゲル博士  
マードック大学健康/環境学部助教授



は、家庭で使用される合成化学物質の増加は、喘息、アレルギー、癌といった様々な病疫の増加に関連しているという考えを支持しています。化粧品業界およびパーソナルケア製品業界に従事する人たちの健康に関する研究では、それらの業界で働く人たちにアレルギーや皮膚病を患う人が多く見られる事を発表しています。

私達はスーパーなどで販売されている商

品は、たとえ化学物質を含む製品などでも安全なものと思いがちです。しかし、化粧品やパーソナルケア製品に使用されている7万種の化学物質のうち、完全な安全性の調査が行われているものは4分の1にも満たないのです。それ以外の化学物質は正式に危険性があると分類されているにも関わらず、いまだにシャンプーやパーソナルケア製品に使用されているのです。発ガン性が認められたホルムアルデヒド、また最も問題視されている物質のホルムアルデヒドの先駆物質(クオターニウム、ディアゾリディニール尿素、DMDMヒダントイン)など数多くの化学

物質の有害性が認められています。これらの合成物質はいまだ多くの製品に通常に含まれているのです。特に現代の家庭環境において、私達の体はホルムアルデヒドなど多くの有害物質に日々晒されています。私達の体は一生を通じて有害物質に晒され続け、その結果何が起るのかまだ誰にも分かっていないのです。

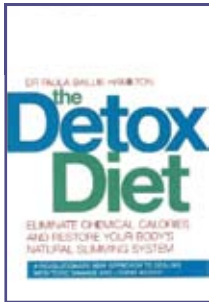
毎年数千種類もの新しい化学物質が市場に入ってくる中で、問題はさらに複雑となり監視・規制がますます難しくなってきます。

正式にこれらの製品が安全だとされている

一方、政府当局では、実際誰も状況の記録を取っていないのですから、本当の安全性についてはほとんど把握していないのが実情です。製造業者自身の責任で監視し、副作用が発見されたら報告するといったところがいいところでしょう。製造業者が行う監視は、主に消費者に見られる急性の副作用に対して目が向けられており、長期間にわたる健康への影響は軽視されているようです。歯を磨いたり、髪を洗ったり、デオドラントを使用したりという日常生活における化学物質の長期使用が多くの一般消費者へ与える影響については、重要視されていないのです。

## 合成化学物質が肥満のメカニズムを作る原因—医学的実証

### 化学物質のカロリーを排除しよう



著作  
ポーラ・ベイリー  
—ハミルトン博士

肥満の原因は何でしょうか？現在、人々はさまざまなダイエットを行っているにもかかわらず女性では225g、男性では450gづつ年々太っている傾向にあるのはなぜでしょうか？

食物、スキンケア用品や洗剤に含まれる合成化学物質で太ることがありえるのでしょうか？

今日存在する多くのダイエット法の基盤は、1930年代、身体の消費カロリーよりも摂取カロリーが少なければ、身体は体脂肪を燃焼するという理論を立てたミシガン大学のジョンストン博士とニュースポロー博士の研究に基づいています。

ポーラ・ベイリーハミルトン博士は、その草分け的な著書「デトックス(解毒)ダイエット—化学物質のカロリーを排除して体本来が持つ瘦身機能を強化」の中で、彼女が提唱する考えが体重増加の根本的な原因であると述べています。体本来が持つ体重管理機能は日常生活の中で遭遇する有害な化学物質に害されています。—このダメージによって、私たちの体は次第に体重管理

が困難になり、たとえ食事を減らしたとしても結果的には太ってしまうのです。

このデトックスダイエットの研究では、私たちの食物や身近にある肥満の原因となる有害物質や化学物質カロリーをどのように避けるかについて述べています。また、どのようにしてスムーズに化学物質を体外へ排出し、体本来が持つ瘦身機能を取り戻すことができるかについて説明しています。

合成化学物質は二通りの方法で私たちの健康に害を与えます。まずは急性“中毒”で、一度に大量の有害物質を摂取してしまうとすぐに急激な反応を引き起こし、それによって世界中で22万人が毎年亡くなっています。次に微量で長期間蓄積していくというより巧妙なものです。

これがベイリーハミルトン博士が彼女の本の中で追っているものです。「デトックス(解毒)ダイエット」では、現在肥満が流行しているのは、農業、スキンケア用品、化粧品、家庭用品などに使われている有毒な合成化学物質のせいだと述べています。

有毒な合成化学物質は脂肪に溶けやすく、体内に蓄積されると体は正常に分解処理や排除が出来ないため、体内に残った有害物質を保存すべく脂肪細胞を作り出します。

カルバミン酸塩は殺虫剤の一種で、農作物や化粧品、薬の成分として使われており、

また養鶏場では代謝速度を落とす効果があることから成長促進剤としても使われます。ということは、果物や野菜に使われている同じ合成化学物質が家畜を太らせるのにも使われているのです！さらに体重増加を促進するために医薬品としても使われています。

人々は、単に運動しないというような努力不足によって太っているのではありません。実のところ、非難の矢は有害物質に向けられなければならないのです。有害物質は体内に微量しか蓄積されていない場合でさえ、直接筋肉に害を与え、また成長をコントロールしているホルモンを破壊することが知られています。カテコールアミンは重要な瘦身機能を持つホルモンの一種ですが、このホルモンは化学物質の攻撃を頻繁に受けているために、本来体が持つ瘦身機能が妨げられてしまい、新陳代謝が悪くなっています。

ベイリーハミルトン博士は、効果的なデトックスダイエットをやりながら、有毒な合成化学物質を含む食物、スキンケア用品、化粧品および家庭用品を排除し、オーガニック製品に置き換えていくことを推奨しています。さらに、彼女の研究では、オーガニック栽培した生産物の中に最高水準の「瘦身機能をもつ栄養素」がみられるということもいわれています。

# 病気予防と健康維持のため、体の中をきれいにしましょう



トーマス・ベイジ  
MD (Hun.), Dip. Nat.,  
Cert. T.C.M. (Beijing)  
Dip. C.H.T., Dip. R.T. (Sydney)  
Senior Fellow (ALUMNI)

“ 賢者は問題を見越して危害を避けるが、愚か者はうっかり苦痛に遭遇する ”  
ソロモン - c2300 BC

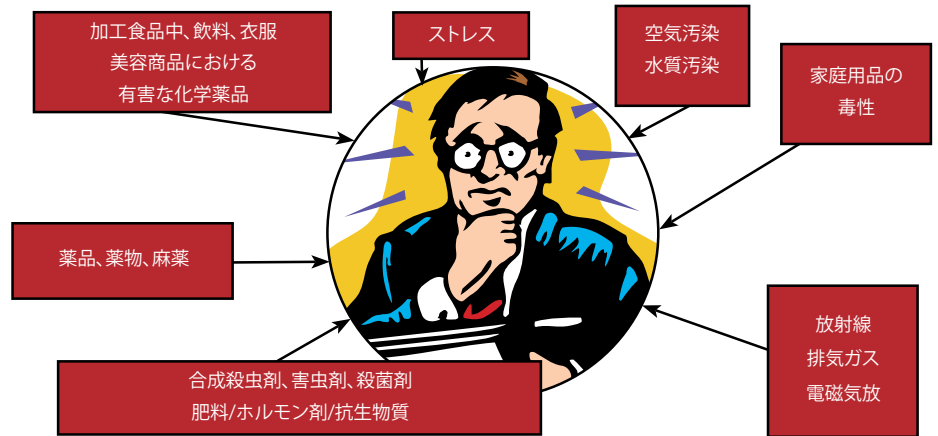
体の機能についての知識不足や体が必要としているものを見逃すことは、健康を損なう主な原因になります。私達の最も大切な財産である健康を管理するという、大切な責務を無視する余裕はもはや私達にはないのです。

## 自然の力で体内を洗浄 (デトックスー体内毒素の解毒)

下記症状を予防・治療するのに  
最もシンプルな方法:

- 若年性老化現象
- 消化機能障害
- 遂行能力の欠乏
- 精神的緊張
- 体重コントロールの問題
- アレルギー、不眠
- 病気、癌

## 21世紀の有毒素の源



### 解決法

#### “WEED-SEED-FEED”プログラム

消化不良、不眠、エネルギー不足、アレルギー、その他の体の不調を認識し、調べてみましょう。自分で判断することで間違った対応をしてしまうことがあるので、資格を持った医師や専門家に相談しアドバイスを受けましょう。

“WEED”(除草) - 消化器官にたまっている毒素を排除しましょう。毒素とは、細菌、カビ、寄生虫の蔓延、毒素の堆積、胆石、過度の胆汁などです。肝臓・胆嚢の清掃、体内浄化サプリメントの摂取、結腸洗浄により、これら毒素を排除できます。

“SEED”(種蒔) - 腸内の善玉菌(プロバイオティクス)の成長を助長し、消化機能が再び毒に犯されるのを防止。

“FEED”(栽培) - 資格を持った医師や専門家からの食事や栄養相談アドバイスを受け、よくない食事習慣を改善し、自分にあった食事法、サプリメントを摂取しましょう。常に増え続ける、私たちの健康を損害する毒素と戦うために、プログラムを定期的に行うことをお勧めします。しかし、その効果は、サプリメントの質によって大きく左右されます。

・定期的に体内の有毒廃棄物の洗浄をおこなう。

・有害な成分を含む製品を認識し代用ができるよう知識の習得に努めましょう。

・免疫機能、消化機能を強化させ、最善の健康をめざしましょう。

第一ステップである浄化(“WEEDING”)期間は少なくとも1ヶ月以上をあてることをおすすめします。体内に毒素が蓄積するのを最小限に抑え、健康強化をするために、次に続くステップである“SEED & FEED”の段階は、一生涯の習慣とされるとよいでしょう。

健康維持が正しく行われているかを確認するため、4ヶ月に一度、医師や専門家による健康診断を受けましょう。

## 農業における原子 - 農薬が原子灰とおなじくらい怖い理由

現代の慣習的な農法では、農薬として知られている合成化学薬品や化学肥料を用いています。これらは、地面に撒布されたり注入されたりしています。

殺虫剤は人間の健康や環境にとって有害で、地域的にも世界的にも食料の安全な

確保を蝕み、農業の生物多様性を脅かします。

ブリュッセル世界博覧会における化学受賞者のアメリカ・モスカ博士(Dr. Americo Mosca)は著書「農業の中の原子」(1974年出版)の中で、農業で使用される有毒な遺

伝子化学薬品が原子放射性降下物(死の灰)よりも危険であるという事を示しました。

「アメリカ合衆国における有毒な遺伝子化学薬品(除草剤、殺虫剤、ホルモン剤、ステロイド剤など)の使用が、それぞれが14メガトンの威力を持った145個の水素爆弾によ

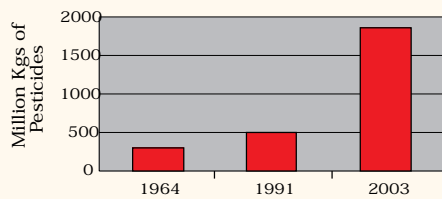
る原子放射性降下物、または、原子爆弾に置き換えてみると、72,500発の広島で使われた型の原子爆弾による原子放射性降下物と同等の損害を引き起こすという計算に至りました。これにより、アメリカ合衆国ではこの10年間で、あらゆる種類の疾病や知能の遅れた赤ん坊の誕生が恐ろしく増加しました。植物、農作物、土壌肥沃度や水質汚染への損害は、実際には計算不可能です。もし、これらの有毒な遺伝子化学薬品が農業や食物に使用され続けるとしたら、アメリカ合衆国国民の破滅が引き起こされるでしょう。」

有機農法は、多くの労働力や時間を必要とするかもしれません。しかし、その方法は世界の生態系や人類に与える損害をはるかに少なくするのです。

### パーキンソン病と関連する農薬の組み合わせ

デボラ・コーリー・シュレヒタ博士(Ph.D. Deborah Cory-Slechta)(ロチェスター医科大学の環境医学の教授で、研究班長)率いるチームの最新の調査結果が、神経科学ジャーナル2000年12月15日号で示されました。

### 農薬の使用



ジャーナルでは、一般的に使用されている二つの農業化学薬品:除草剤パラコート(パラコートジクロリド)と殺菌剤マンネブ(N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン)を組み合わせると、ハツカネズミにおいて、パーキンソン病患者と同じ脳障害パターンを生むと報告されました。

「実際の環境では、何種類ものこれらの化学薬品が同じ穀物や同じ地域で使われているのです。まず雑草を除去し、害虫駆除をし、その後カビ菌類を除去しなければなりません。各段階に必要な薬品はそれぞれ異なった働きをするのですが、多くの場合、それらがすべて同じ田畑に使用されるのです。」とコーリー-シュレヒタ博士。博士は大学院生のモナ・スルチェルバン(Mona Thiruchelvan)、教職員のエリック・リッチフ

ールド(Eric Richfield)、レイモンド・バグズ(Raymond Baggs)そしてA.ウィリアム・タンク(A. William Tank)と共にこの研究にあっています。

マンネブ、パラコート、そして多くの他の農薬は、アメリカ国内の中西部、カルフォルニア、フロリダそして北東部を含む農業の盛んな地域で使用されています。これらの農薬の使用図は、人々がパーキンソン病で亡くなる可能性がありそうな地域を反映するものになっています。

この研究は、このような複数の化学薬品の影響を並行して調査したものとしては初めてのものです。現在の基準や安全レベルの決定は、通常単一の化学薬品の影響力に基づいています。しかし、実際の世界では、私達は毎日いろいろな化学薬品の混合物にさらされています。何千もの組み合わせがあるのです。

コーリー・シュレヒタ博士は「単独ではほとんど影響を持たないこれらの薬品が組み合わせられた場合の影響については、今まで誰も研究していません。」と言っています。「これには、大きな意味が潜んでいます。」



## オーストラリアから快挙 世界で初めての オーガニック認定スキンケア

ナレル・チャネリー(マイエッセンスの創始者)が台所仕事の片手間、趣味で始めたことが、美容業界に革命をもたらすことになるかもしれない。本当に信頼できるナチュラルスキンケアを求める彼女の探索がはじまったのは、約10年前、彼女が行っていた研究を通して、いわゆる自然成分と呼ばれているものの多くが実は有毒で危険なものであるということを知ったときである。本当に純粋である製品を見つけられないと知った彼女は、独自の

製品を開発する決断をした。

2001年、オーストラリアのオーガニック認定機関をリードするAustralian Certified Organic (ACO)によって、スキンケア、パーソナルケア商品を取扱うブランドMiessence® 認定オーガニックがオーガニック認定品として認められた。

「将来の見通しについては大変楽しみにしています。」とナレル。「無農薬有機農法のメリットをもっと紹介し、日々の生活の中で有毒物

質を避けることがいかに重要であるかという点について、多くの人に伝えていけたらと思っています。」

ナレルは、一般消費者への情報の提供、さらに実際の手引きを与えることにとても積極的である。人気の健康関連の出版物への寄稿、ナチュラル・オーガニックと認定オーガニックの違いについての話を提供し、テレビやラジオでの人気も得るなど、活発な活動をしている。

# 成分探偵になる方法！

**あ**なたは、自然なものであると保証されて購入したが、後になってラベルに書かれてある成分名の半分も理解できなかったという経験はありませんか？「半自然の」や「由来された」成分について、パンフレットに書いてあるより、もっと多くのことを知りたいと思いませんか？

化学物質等安全性データシート(MSDS)と呼ばれる事業者による原料成分の情報源があります。MSDSとは、対象原料成分を使用する際の、製品情報、危険識別、救急の処置、露出限度と予防措置に関する化学物質についての重要な情報の概要です。

労働安全衛生局(OSHA)危険有害性の周知基準(HCS)は、HCSに記述されている基準により危険であるとされた化学薬品に、MSDSを用意するよう義務づけています。

スキンケアおよび他の商品で使用されている化学薬品について調査するのに役立つウェブサイトは、[www.hazard.com/msds](http://www.hazard.com/msds)です。

このウェブサイトから、SIRI(Safety Information Resources Inc安全情報供給会社)のMSDSのウェブサイトを閲覧することができます。

検索方法には3つのオプションがあります。

1. メーカー名による検索
2. 成分による検索
3. MSDSで見つからなかった化学毒性データを求めて、別のデータベースを検索

例えば、もしフェノキシエタノール Phenoxyethanol(これは多くのいわゆる「天然」スキンケア製品の防腐剤として使用されている。)に関する情報を探すために、データベース検索(オプション2)を使うと、5つの異ったMSDSファイルが見つかります。この成分中に見つかった情報の一例としては「危険物」。以下が内容です。

## 緊急概要

**警告!** 飲み込むと有害。皮膚に炎症を誘発。中枢神経系の衰弱を引き起こす可能性あり。腎障害を引き起こす可能性あり。気道および消化管の障害を引き起こす可能性あり。

影響のある器官: 腎臓、中枢神経系

## 健康への潜在的な影響

皮膚接触: 高度の刺激またはやけど

目への接触: 高度の刺激またはやけど

経口摂取: 吐き気を伴った胃腸刺激、嘔吐、

下痢を引き起こす可能性あり。興奮状態に続いて頭痛、めまい、眠気および吐き気が見られる中枢神経系の衰弱を引き起こす可能性あり。影響が進むと、呼吸不全による失神、意識不明、昏睡、そして死に至る可能性もある。

腎不全を引き起こす可能性あり。もし、飲み込んだ場合、有害となりうる。障害は、脳、肺、肝臓、髄膜および心臓にみられる。

少しこわいと思いませんか？

## 動物実験データ

半数致死量(LD50)は、実験動物の50%を死亡させるのに必要な化学薬品量を示しており、動物の体重1キログラムあたりの単位で測られます。

経口、マウス: LD50=933mg/kg

経口、ネズミ: LD50 = 1260 mg/kg

皮膚吸収、ウサギ: LD50 = 5 mL/kg

皮膚吸収、ネズミ: LD50 = 14422 mg/kg

現代のスキンケアおよびパーソナルケア製品の中に含まれる多くの有毒成分に関して、その会社とは無関係な第3者独立団体から正しい情報を得ることによって、自分と家族の健康を守るための賢い判断ができるのです。

**ONEgroup**  
Organic & Natural Enterprise Group Pty Ltd

miessence  
certified organics

MiVitality  
certified organic

MiEnviron  
certified organic

PROCESSOR 475P  
AUSTRALIAN  
CERTIFIED  
ORGANIC  
F&M  
ACCREDITED

## オーガニックの動きに参加しませんか

オーガニック製品の世界年間売上高は US\$20億ドルまで成長。しかも認定オーガニック認定のスキンケア、パーソナルケア、デンタルケア製品はこの中に含まれていません。

Organic and Natural Enterprise Group (ONEグループ)は、Miessence® スキンケア商品の開発に成功 - 世界で初めての食物基準を満たす完全認定オーガニックスキンケア・パーソナルケア・オーラルケア

製品を生み出しました。

より健康的な生活を提供することに興味がある方は、販売代理人としてONEグループに参加することができます。